京城日報　八日夕刊

大正十三年七月九日（水曜日）　THE KEIJO NIPPO　（明治三十九年八月十日第三種郵便物認可）　第五千九百六十八號

發行所　京城府太平通一丁目　合資會社京城日報社　發行兼編輯人　泥谷良次郎　印刷人　小川三之介

京城日報

總督の答辯

治鮮方針と吾人

齋藤總督は帝國議會に於て、五日の第二分科會の席上、川崎代議士よりの朝鮮統治方針は變更の意圖は無きやの質問に對して、統治の根本方針を變へる意志はない、無事朝鮮本位で進んでゐるから之を無視するやうな事は無いと答辯を與へて居る、更に朝鮮歲出豫算中人件費の削減を爲す意嚮ありやとの問に對して、人件費はとても減ずる譯に行かぬ、殊に今後產業が發達すれば從つて人件費は增す事になるであらうと答へてゐる。

朝鮮統治の根本と大綱と現狀とはこの總督の片言隻語の答辯に依つて示現されて居るのである、吾人の屢々遺憾の感に堪へざらしめらるゝの一事は、朝鮮問題に對して、就中統治方針に關して我國有力なる地位に在る人々や政治家から克く治鮮の根本方針を確立せねばならぬと云ふやうな發言を聞くことである、この發言者に依れば今日まで未だ朝鮮統治の根本方針は如何にも確立されて居らぬやうである、即ち何等一貫した方針が樹立されて無きが如くである、この事は如何に我國に朝鮮問題と云ふことが理解されて居らぬかを語るものであり、又いかに我國に朝鮮統治といふ事が誤解されてゐるか、比較的否な當然朝鮮といふものに十分なる理解と智識とを持つて居るべき當の局にある者でさへ然りとするならば爾餘は推して知るべきのみである、吾人は我國民の此態度と無關心さに對しては深刻なる寂寥を感ぜざるを得ない

今さら言ふ迄もなく、抑も朝鮮統治の根本方針は、明治四十三年八月廿九日を以て渙發されたる韓國併合の大詔に炳乎として明かであるのである此朝鮮統治の大方針たるや洵に日月の如く決して萬古變らざるものである、即ち一視同仁の大義に遵ひ、民衆の安寧と幸福とを增進し、以て東洋の平和を永遠に保持するは實に日韓併合の大精神にして、朝鮮統治の根本方針が此の聖旨の實現を圖るに在るは言を俟たざる處である、之に依りて新政施行以來十有餘年、此間統治の局に當る者皆よく併合の精神に則り、半島の開發と二千萬民衆の福利增進とに努力し、財政及幣制の整理、稅制の改善、治外法權の撤去、地方制度の整理、司法權の確立、敎育の向上、產業の奬勵、交通の整備、衞生の改善、治安の確保等に鋭意し、而して各般の施設は今や正に其の初程を經て半島文化の發達が燦然として目に見るべきものあるに至つたのは、單に朝鮮の事物が之を證明するのみならず、斯の如くにして文化政策が多々益々如實されつゝあることは中外の齊しく承認する所である、惜問す、僅々十有餘年の間に於てこの文化の進運を遂げ得た處が果して何處にあるか。

殊に齋藤現總督が、大正八年九月二日を以て斯土に赴任してより誠心誠意、民衆と共に、日韓併合の本旨に基き、明治天皇、今上陛下の聖旨を奉體して、公明正大なる文化的施政の確立を期し、而して自由と開放へと導き、其の訓示にその論告に於て、新施政の綱領を宣明するところがあつたのである、爾來その宣明したる事項は著々として直ちに實現し得べきものは之を實現し、手を染めざるものは今や殆と之れなきに至つた、しかしながら、各種の施設中には、敎育の如き、地方自治の如き、衞生機關擴張の如き、產業開發新興の如き、即時にその效果を擧げ難きものがある、是等については假すに多少の年月を以てせねばならぬ、況んや新領土の統治經營は吾人に對する試金石であつて且つ悠久なる事業であるに於てをや。

吾人は大國民たるの氣魄を修養せねばならぬ、大國民は大所高處に着眼せねばならぬ、吾人は餘りにせつかちであつてはならぬ、餘りに短氣であつてはならぬ、ことに朝鮮統治の眞精神を擴充しその徹底境を實現するにはつとめて氣長に眞劍に沈着でなければならぬ、敢て繰返すがまして朝鮮の統治經營は悠久の事業である、然るにその文化政策は餘りに順調過ぎる程多々益々辨じつゝあるのである、世界にかつて例がないと云はれてゐる程である、一番手近かい話をするが、大砲の巨彈を水中に打込んだときと兩手からそろくとしづかに砲彈を水中に落したときと、そのいづれが實際に效果が速かに極めて自然に正確な位置に水底に達するかを考へて見るがいゝ、杖を揮つて空氣を切る場合も亦然りである、徐ろに杖を揮れば空氣の反動も何も感ぜず極めて樂に杖をふることが出來る、然るに之に反して砲彈にしても大砲から水中に發射するとすると、急劇な逆力を有する砲彈の爲めに其處に不自然を生じ水は非常なる壓力を以て抵抗するに至るから、水面水心の平和を攪亂して激怒せしむるばかりか、かへつて進路を阻害されて思はぬ位置に落下するのである、此の道理を克く考へねばならぬ、否な考へるのみではない實行せねばならぬ。

茲に於て空理空論でなく、兩國併合の大精神に鑑み、朝鮮統治の大方針に則つて、而して朝鮮の現實を愼重に正視し親切に檢討するならば、齋藤總督が川崎代議士に與へた答辯の通りである、其の統治の方針に於て然り、その人件費の問題に於て然り。

第四十九回帝國議會

下院豫算分科會

―八日午前中―

【東京電報】衆議院豫算分科會は八日午前中左の如く開會した

第一分科（外務） 第一分科會は八日午前十時三十分開會討論の結果原案可決十一時三十五分散會

第二分科（內務） 第二分科會は午前十時半開會山本厚三氏賛成なりと述べ向井倭雄氏政務官を設くは反對なりと云ひ髙木正年氏國防の民衆化と云ふ事を考へられたいと希望を述べ結局原案可決十時四十分散會

第三分科（大藏） 第三分科會は午前十一時開會岩切重雄氏財政緊縮の折柄朝鮮銀行が不幸にして火災に罹り爲めに補助する事にしたと答へ次に、鳩山氏と政府委員との間に二三問答ありて討論に入り本黨の中村氏政務次官設置の削除を主張したが結局可決十一時半散會

第五分科（司法文部） 第五分科會は午前十時半開會討論を經て司法文部兩豫算とも原案可決十一時四十五分散會

第六分科（農商務） 第六分科會は午前十時二十分開會討論に入り

栗林五朔氏（本黨）政務次官設置には反對の意を有するが之は總會で本黨の意見を開陳する他の豫算は全部承認する

飯塚春太郎氏（憲政）憲政會としては多少の希望を有するが總會に讓ると述べ採決の結果全部承認に決定十時半散會

第七分科（遞信鐵道） 第七分科會は八日午前十一時五分開會討論の結果、遞信、鐵道共原案可決十一時半散會

上院改革案は

通常議會に提出

【東京電報】貴族院改正は明年七月の改選期に實施する運びに至らなければ意義を失ふものである臨時議會に於ては政府は來る通常議會に貴族院改革案を提案すべく貴族院との諒解が出來なければせめて互選規則だけでも提案する決心であると云ふ

樞府通過は

案外困難か

【東京電報】貴族院改革については當然樞府の審議に俟たなければならぬが之に對する樞府の形勢は必ずしも改正論者多數とは云へぬ顧問官中でも一木、山川氏等は改正論者の如きは寧ろ富井顧問官の如きは往年既に選舉區規の長短同一論を唱へた事もあり有松氏は有爵議員の選舉法のみ改正したのみでは無意義であると云ひ二上議長に至つては貴族院令第八條の解釋に疑問をもつてゐるから與黨三派の貴族院改革は樞府の關門を通過する事は困難であらうと

石垣島に中央氣象臺新設

【東京電報】文部省では大風の本場たる沖繩縣石垣島に中央氣象臺を新設する事となつた、これは東京中央氣象臺と同程のもので豫算は五ヶ年繼續の四十萬圓で無電裝置に三十萬圓を投ずるものであると

政友豫算討論者

【東京電報】政友會の衆議院に於ける豫算上程本會議に於ける討論

日露交渉再開

議會開會中に

尼港事件は飽まで問責

【東京電報】七日首相と芳澤公使と會見の結果首相も外務當局の意の存する處を諒解し今後首相と外相間に兩三回の打合せを爲し於議院の豫算審議終了後直ちに會議を開き議會開會中に日露交渉再開の手續きを執る可く、然して當局の具體案作成方針其他の點より見るに現內閣の交渉方針は必ずしも難點もあり只前內閣と異る點は要求と云ふを得ず寧ろ強硬なる主張に對し何等掛け引を用ふる事なく單的に出づる事にて即ちサガレン利權租借問題は從來尼港事件の損害賠償の意味にて主張せるものなるが今回は斯かる形式的の主張を拋棄して北樺太に於ける油田は日本にとり最も必要なるより之れが租借を要求する筈である森林石炭の利權に就きては嚴に日本の油田開發上燃料及燃料として必要なるものを確保する程度に止め尼港事件に就きては飽迄責任を問ひ文明に依る陳謝を要求するであらうと

委員長と理事

【東京電報】七日衆議院にて互選されし委員長理事左の如し

戶籍法中改正法律案　委員長　荊原悅二郎　理事　飯村五郎

特別都市計畫法中實施期に關する法律案　委員長　田邊七六　理事　中原德太郎

小樽港鐵道省第二期工事速成に關する建議案　委員長　山本耕三　理事　志賀和多利

金鵄勳章年金令改正に關する建議案外二件　委員長　古河清　理事　中野寅吉

安廣社長赴任

【東京電報】安廣滿鐵社長は七日午後三時首相を官邸に訪問政友會の後三時半退出したが同社長は八日午前八時四十五分東京驛發森理事伊藤事務官を隨へ九日正午神戶出帆の商船バイカル丸で赴任する筈

政府提出豫算案は

無疵で通過させやう……と

政友會の態度は決定した

【東京電報】政友會にては七日午後二時半から本部に於て政務調査會と豫算委員との聯合會を開き東爾務から

一、農村問題
一、鐵道政策
一、帝都復興事業
一、政務次官設置に關する件

に付き政府の意嚮を報告し次に問題に入つたが結局凡て幹部一任に決し五時半散會、引續き幹部會を開き野田總裁以下本部長並に院內外總務岩崎幹事長、横田、三土兩顧問出席豫算査定に付き種々意見を交換した處

一、帝都復興費は今後追加要求をなさしめざる事の警告附承諾
一、伏木港修築及監獄刑務所移轉費承認
一、帝國經濟會議費は行政財政整理の際之れを廢止すべき旨政府に言明させて其の經費承認
一、政務次官設置費は相當反對論あり今明日に亘り憲政會と種々交渉の上決定する事となつたが最後の決定に付ては三派交渉協議の上に讓りなるべく同一步調を揃へる事になつた

條件附で

上院側も承認か

【東京電報】貴族院各派の豫算案に對する態度は同案の通付を俟ち質疑應答を經た上でなければ之を知る事は出來ないが大體に於て概括的若くば分轄的に希望條件を附する樣な事になるかも知れぬが附議を以て衆議院案附案を修正する樣な事はあるまいと觀られてゐる

政務次官を設けても

現在の次官は此儘にしたい

政友會側からは目下交渉中

【東京電報】現在の次官を其儘自由任用として存置するか否かに就き政友會側より文官任用令の改正は我黨多年の主張なれば例へ政務次官を新規に設くとも現在の次官は今日の儘存在せしめたしとの希望あり目下政友會出身の大臣に交渉中なるが之に對し政府側は政務次官と事務次官の區別をする以上現在の次官は當然文官任用令に依る事務官とすべしと云ふ意嚮を有して居る

流筏順調

後藤山林課長談

本年度中の營林廠の流筏は三十五萬尺〆であるが現在伐り出したものは約四十萬尺〆程あると思つてある、而して接近當筏の狀況は概して良好の如く一時匪賊の橫行等に依つて現地より稍々悲觀した報告が來たが、これに依り前年に比して著しい影響はなく寧ろ昨年五月末現在の流筏狀況二萬八千尺〆六月末現在三萬五千尺〆合計六萬三千尺〆に比して本年は約五萬尺〆多く流筏してゐるらしく六月末現在で約十萬尺〆は流筏したと思つてゐる、勿論これは豫想であつて確實な數字は二三ヶ月後でなければ判明せぬ民間搬下の分は約二十五萬尺〆と思つてゐるが流筏狀況は判らない云々

博多寄港要請

朝郵航路を九州主要港まで延長したいとは朝鮮は勿論各地より要望の聲を聞いてゐるが最近福岡商議所より『朝鮮對九州の貿易往々密接なるに鑑み阪神線の博多寄港を要請する』理由書を京城商議所に送り朝鮮の意見を徵して來た

航空界中心地

朝鮮では京城か大邱

將來の朝鮮に於ける航空界の中心地は果して何れであるか當路某氏は曰く『軍事飛行の關係は暫く問はず民間飛行の實際問題として地勢から商工業に對する實用的見地に於て觀察するに

釜山 は朝鮮の關門たるのみならず水上飛行には便宜を有するが唯同地は要塞地帶の關係あり飛行困難であらう。

平壤 は現下に於ける朝鮮唯一の飛行場であるが軍事を離れての平壤は地勢上餘りに片寄り過ぎて飛行の通路たるに止まりはせぬか。

北鮮 地方は一帶が高地なる關係で氣流が既に他地方に一步を讓つて居る

京城 は政治、文化、商工業等の中心地で漢江の汝矣島には既に屈強の飛行場あり且つ露領方面に對して觀察すると

大邱 は將來の商工業發展を期待され加ふるに內地方面に對する航路の終點として飛行には最適の地と認められ而して大邱は京城と共に朝鮮に於ける航空界の中心地たる資格があるであらう』云々

府尹郡守會議

道知事訓示

京畿道府尹郡守會議第一日は八日午前九時より道會議室に開會工藤知事以下各部課長臨席府尹二十郡守及全部の府尹郡守出席し知事より二時間に亙る訓示あり午後も指示を續行し四時散會した

官立學校入學

十三年度狀況

大正十三年度に於ける京城帝國大學豫科其他各官立學校生徒入學の狀況は左の如くである

種別	入學者	志願と入學者百分比
大學豫科	一六六	二六、四九
專門學校本科	一六一	三六、三五
同特科	六六	一四〇、〇六
同選科	二二	一〇〇、〇〇
中學校	九〇〇	四九、五四
高等普通學校	一、五六六	三三、八九
女子同	二〇四	三三、三三
師範學校	二四三	九、九〇
高等普通學校師範科	一九八	七七、〇二
女子高等普通學校演習科	三六	八、三五

全州新郵便所

全州本町二丁目附近の有志により請願中であつた全州本町二丁目無集配郵便所の新設は遞信局で調査の結果受理さるゝに決したので目下開設準備を急いで居る

六月電報料金

六月中京城郵便局取扱電報料金は和文一萬二千六百二十二圓四十九錢歐文一千六百七十四圓六十四錢合計一萬四千四百三十一圓二十八錢にして前年同期に比して一圓四十一錢の減少

出張命令（總督府）

大邱中學校長　和田英正　慶尙南道及慶尙北道管內へ出張を命す

春川高等普通學校長　佐藤元誠　廣島、大阪、京都及東京へ出張を命す（以上七月八日附）

銃砲火藥取締令は

九月一日から改正實施

銃砲火藥類取締令は大正元年八月總令第三號を以て公布し之が附屬的規程たる銃砲火藥類取締令施行細則共に同年十月府令を以て公布して今日に到りたるものなるが時代の進運に伴ふ改正を要すべしとは夙に一般より唱へられつゝあるに鑑み總督府警務局は保安課が昨年七月以來之に着手し其の後數回に亘り改正案を起草し局內關係官廳に打合を爲し更に事務官會議に掛け漸く決定の運びに到りたれば八月上旬を期して公布し九月一日から實施の筈である、現行法では制令法たる取締令の下に取締規則と取締施行細則を併せて居るのみで不統一甚しく公布しても九月一日より實施する筈で其間の連絡統一も充分でない以上に各條文の規定が複雜なるを以て一般に不便を免れぬ點が少くないのみならず關係者は其の解釋に苦しむものありて是迄種々の誤解を生じ居るを以て今回の改正は二つの規程を合體して一法規となし全文を百十數條に定め現行令の缺陷を是正せんとするものである、尚この取締令は實施の曉には更に實際の取締に便利となす方針である

改正令の內容には銃砲火藥類の商賣引受制度等の制限を擴大し又裝填上にも自動車便用を容認する等現行令に較べて餘程取締範圍が緩和されたので取締るものも取締りを受くる側のものも非常に便益を感ずる事となるであらう云々

英首相

佛國訪問

【倫敦七日發電】英國首相マクドナルド氏は八日巴里に赴き佛國首相エリオー氏と會見し最近倫敦に於ける英佛兩國間の會議の前提として假の解釋、意見の相異に就く諒解一歸の爲め努力すべしと發表した

鐵道貨物減少

一般經濟界の不振に影響された鐵道貨物の五月中の輸送狀況を京鐵局報に就て見るに營業品五萬四千噸社用品五萬三千噸の減少である、その中にて石炭、燐石、金屬器具、米、豆、牛等の生產品及生產用品が增加した事と木材石材砂利等の土木建築用品は減少せるに獨りセメント石炭が增加したことが注目せられるが、この中鐵材は鑛業の出漁と金融緩和の爲めで或は物價の低落が金融の探知を促進して居るのに發せられるセメント石炭は工事の需用外に輸出の增加が一因をなして居る、この外には雜品の二萬五千噸減少を初め與も激減して居り

エリオー政府を覆せ

と…反對黨から要求

【巴里六日發電】佛國の政府反對黨は倫敦會議に關連する英佛の意見相違に乘じて大々的に首相エリオ氏排斥運動を開始した、反對黨中の極端派はエリオ政府は直に辭職すべしと要求し溫和派は首相が佛國民に對して重ねて今回の倫敦會議に於ては佛國の利益を犧牲にせぬと誓約しない以上は首相を倫敦會議に參列せしめないと運動してゐる、然るに首相エリオ氏は六日ロイに於ける演說中に倫敦會議の問題に關して次の如く述べた『賠償專門委員の報告は佛國に對して、平和と賠償支拂の保證を與ふべき機會を與へたものである、政府反對黨がチエッカアスに於ける英國首相との會見の內容を曲解し且つ之を惡さんとしてゐるのは遺憾に堪へない、政府の方針は聯合會議の決定を遂行せんとする事にあつて意見の相違點を挽ひて遂行せんとするものではない』

マカズー派大打擊

結局ダ候補に指名か

【紐育七日發電】土曜日より休會中の民主黨代表議會にては日曜までの投票數は大統領候補者を出席志に任せ投票せしむる機關を解放すべく努力したがマカズー派が難色に反對したる爲め妥協を見なかつた然して午後再開の大會は聯合的多數を以て前代表をして當初制限した候補者に投票する義務より解放して民主黨大統領候補者指名の全權は大會に負はしむるに決定した之はマカズー派にとつて非常の大打擊であると觀察せられ大會は結局ダーウヰス候補を指名するに至るであらう

支那人殺傷事件交渉頓挫

【北京七日發電】震災當時の支那人殺傷事件に關する談判交渉は久しく太田代理公使と外交部との間に進捗しつゝあつたが支那內閣動搖の結果最近一時頓挫した形となつた、尚支那政府は日本の主張は認めてはゐるが民間の輿論に氣兼してゐるらしい

軍縮を高唱したい

大戰十周年を迎へて

トロツキーの希望

【莫斯科六日發電】勞農露國陸軍委員長トロツキー氏は英國陸軍次官が議會に於ける質問に答へ赤軍は其兵數百萬に上ると言へるを否定して赤軍の兵數は目下五十六萬二千九百六十七人に過ぎず英國首相マクドナルド及佛國總理エリオー氏が世界全般又は歐洲各國の軍備を減少することを唱へれば勞農露國は更に其兵力を減少する意嚮であるとし、かゝる主張を爲すとせば歐洲大戰後第十年が近く到來するを機として之を高唱することこそ機宜を得たるものであると指摘した

廣東國民黨の成立

【廣東七日發電】中央執行委員會の廣東在住者が努力を重ねてゐる中國民黨は其成立大會を催すべく準備しつゝありとして組織を見合はせてゐた廣東國民黨は其成立を見るに至つた

彩票問題

抗議提出

【北京七日發電】獨逸彩票問題に就き佛國公使は七日再び外交部に抗議を提出し該彩票は賠償委員會の決議に抵觸するを以て獨支間に於て勝手に締結する協定のある部分は無效であると主張したが一方各國公使にも通牒を發して賠償委員會に抵觸する關係上は此際共同して支那に抗議し賠償の完了を遂げざる今日支那のみが獨逸より支拂を受くるの不合理を指摘して之を中止せしめんと努めつゝあり

支那公使館昇格要求

【東京電報】北京政府は最近在日支那公使館を大使館に昇格させたき旨要求を日本政府に提出すると共に英米佛伊の諸國に對しても同一の手續きを採つたと確聞さる

公會私會

◇**總督の招待會**　齋藤總督は來る十日午後七時より目下開催中の解剖學會出席者四十四名を朝鮮ホテルに招待晩餐會を催す由、因みに總督代理として長野學務局長出席の筈

◇**定例局部長會議**　總督府に於ては八日午後零時半より定例局部長會議を開催在住局部長列席諸般の打合をした

◇**殖銀課長會議**　殖產銀行では八日より約一週間に亙り課長會議を開き下半期計畫及營業方針等につき打合をなす筈

◇**鐵道學校授與式**　京城鐵道學校電信科第九回生徒六名に卒業證書授與式があつた

◇**納京市委員會**　九日午後三時會議所に會議所側及商工聯合會側の聯合委員會を開き納京マーケット實行に關する件を附議する

人事消息

▲**安廣滿鐵社長**　九日神戶出帆十二日朝大連到著々任の筈

▲**安藤京鐵局長**　十日夕發大邱に出張豫定

▲**白川友一氏**（代議士）七日午後七時二十分發釜山より安東へ向けて通過す

▲**於保氏**（東三省陸軍第二十九團附日本語通譯官中尉）八日午前六時四十分著列車より入城即日奉天に向ふ

▲**朴泳孝侯**　八日午前七時十五分發鳥山に向ふ

▲**河野誠氏**（京城府土木課長）內務省都市計畫京都地方委員會技師兼轉八日發赴任

▲**貞永二等主計正**（朝鮮軍倉庫長）七日午後十時十分發釜山へ出張

▲**鈴木鮮銀副總裁**　八日東京發十日夕歸城の筈

▲**大塚內務局長**　一日來京ミヤコホテルに入れる大塚總督府內務局長一行は二三兩日奈良及び附近を視察し四日朝石津東拓勸業農務課長の案內にて張吉日省打粒洮南方面の視察に向ひ八日遼東の上荒大洼方面の鮮人農業地方を巡視更に長春哈爾賓方面へ向ふ豫定（奉天特電）

◇話茶◇

▲攝政宮殿下御成婚奉祝事業として總督府の調査した結果によると朝鮮全體で件數は合計二千二百七十三件に及んで居る▲因果を見ると記念植樹の一千三百六十二箇所が最も多く次ぎは記念造林の四百九十七箇所、記念貯金の百四十五箇所、文庫の設置六十三箇所と云ふ順序で以下其他種類六十八種に及んで居る▲特に慶ぶべき施設思想善導に關する集會所の設等もあるが凡そ勵行の設置九十二箇所、記念碑建設十七箇所、公會堂の建設二箇所、神社建設七箇所等である▲而して是等の施設は何れも殿下の御成婚を機として中心から喜んで居る事に遂げられたことは喜ぶべき事であるが何れも勸めに依りて成されたものの多いことは注意すべきことである

天氣豫報（九日）

曇一時晴

八日正午	攝氏	二六度九
同	華氏	八〇度四
七日最高	攝氏	三一度一
同	華氏	八七度八

ワダカルシユーム錠

妊婦胎兒を保護し安產のために　分娩時の障害を除く

榊林醫學博士推獎　片瀨醫學博士監査

大阪道修町　和田卯助商店

（片瀨博士述說明書進呈）

◎小男も大男となる

男女共背が低いと一生の間に何位損か分らない特許身長器は全身の骨と骨との間にせんやうを與へ自然に骨を伸ばすから手足胴が大きくなり背丈が高くなる……無料 器械を送呈す　東京京橋入船町

洋服を新調の御方は印見本中より御撰擇あれ

羅紗！　印見本は英佛最優等製品を網羅せり　總ての點に於て必ず各位の御滿足を得らる

（夏物全部荷着揃）

購買　右膠管及導火線　詳細は七月八、九兩日ノ朝鮮總督府官報ニアリ　海軍燃料廠平壤鑛業部

第六拾參期決算公告（自大正十二年十一月一日至十三年四月卅日）

貸借對照表（資產之部）

科目	金額
拂込未濟株金	[illegible]
地所	[illegible]
建物	[illegible]
機械器具	[illegible]
什器	[illegible]
有價證券	[illegible]
賣附品	[illegible]
買入品	[illegible]
委託品	[illegible]
支拂手形	[illegible]

大正十三年六月貳拾日

日本綿花株式會社

取締役社長　喜多又藏
取締役副社長　山田方三
取締役　志方貞之
同　大岡破三郎
同　中村利三郎
同　橋本吉次郎
同　安井豐太郎
同　山川萬吉
同　村上貞造
同　南鄉三郎
監査役　竹尾治右衞門
同　中村鈴太郎

御料理　安東縣　太陽樓　電話七三番

御料理　安東縣　由良之助　電話二九二番・五九二番

天幕、雨覆、日覆製造販賣　テント中西商會　京城驛前

上城酒造場

學生の電車運轉手 大阪市電從業員の罷業で大阪高商生が車掌に工業生徒が運轉手となつて「チン〳〵動きまーす」と運轉してゐるところ

噂程ない國境の匪賊
鮮内侵入は現在四十名位
平北警察部長みづから第一線に立つて 極力警戒の任に當る
―丸山警務局長發表―

最近國境方面の匪賊の横行に對し、其の被害や出没人員は例年と大差はないが東拓社員や多田榮吉氏の店員等相當地位ある人の雇人等が殺害された關係か、例年に比し殊更に其の情報が大きく宣傳され特に一、二の鮮字新聞の如きは、全く平北は匪賊に占領されたかと思ふほど、事實もない事柄を大袈裟に掲載して、之れが爲め無辜の住民を惑はす事は非常なものとされて居る。此の事實に鑑み目下の匪賊の情勢に就て社會の誤解を解く爲めに丸山警務局長は左の如く其の情勢を發表した。

匪賊の概數と云ふものは依然として鮮境匪賊、朝安隊であつて大隊に於て之を六つに分つことが出來る。即ち其一つは最初昌城郡に現れた、昌城郡を一襲とした十四名の匪賊である。而して其後の匪地出没匪賊は六名、六名、五名、五名、五名と云ふ狀態である。これは想ふに最初の十四名が警官の追撃の爲め、漸く分れ〳〵となつて出没したものである。これが第一隊であつて、次は碧潼郡白馬附近に現れたものが第二隊である。これは六名、二名、三名と云ふ狀態に現れて居るが、此の

匪賊の系統を見るにこれも昌城郡に出没した匪賊を警察官が猛烈な追撃を加へたので之れが爲め昌城郡の一派が此地に逃れ込んだものと信じて居る。然し是等は警察と隊が付いた。次ぎは楚山郡に現れた十七名の一隊である。これも其後十三名、十名、十名、六名、六名と出没したので勿論これも最初の十七名のグループである。これは其後

對岸に遁走したものか其後被害はなくなつた。これが第三隊である。更に第四隊は渭原郡に現れたものであるが、此の地は八名、七名、六名、五名と云ふ狀態に出没して居る。然しこれは新に侵入したものと思はれるのではなく追撃の情勢から見ると楚山郡に最初現れた十七名のグループの樣である。次に第五隊は江界郡に現れたもので、最初十五名であつたが、其後十一名、十名と現れて居る。これも十五名の一派が分れ〳〵たものであるが、江界郡は面積が廣いから先づ二十名の匪賊と見てもよからう。更に第六隊は慈城郡に横行した十二名の匪賊で、これは其後十二名、十二名、六名、五名と現れた、これも勿論系統は十二名の一隊である。然しこれは最早對岸に逃げたか其後

何等の情報はない 即ち以上が最近横行する匪賊の系統である。而して此六隊の系統が全然別としても、鮮内に入込んだ匪賊を合計七十八名である。然し其後對岸に逃げた者も大分居るので、今鮮内に出没して居る匪賊は四十名位であらう。更に何等被害はなかつたが平南の陽德郡、成川の定平郡にも六名と三名出没して居る然しこれは昌城郡に出没した匪賊が

警官の追撃急な爲め逃げ道を失ひ、平南方面に逃げ込んだもので、これは例年江岸を嚴重にする爲め逃げ場を失ひ鮮内深く入込むことは例となつて居る。然しそれ等は大概討伐される樣で、別に新しい系統を持つた匪賊ではないのである。目下匪賊の情勢は斯くの如くであるが、例年警察隊期となれば匪賊が出没し警務者としては非常に恐縮して居る際である。從つてこれが對策としては目下我々の苦心する所で一時的の増員に就ても第一線だけでは行かぬと云ふので第二線、第三線と増員し、武器も充分選定して機關銃等も設け、尚

此の機關銃を増す心算であるが、何分一千八百方里に亘る廣漠な地帶であるから、多く住民の意思に關はめことは困難な選擇である。然し現在の匪賊に對しても竹内平北警察部長自ら第一線に立ち陣頭指揮しつゝあると同時に、警察官も二百名ばかり増派して極力討伐に努力して居るから近く快報に接する時機も來るであらふと信じて居る次第である

關門一帶の濃霧
海峡通航できず 連絡船も杜絶

七日午後三時過ぎから關門地方一帶に亘り濃霧發生し海峡航行の船舶は出入不能となり夜に入るにつれ益々濃厚の度を加へ近來稀有の現象であるこれが爲め關門連絡船は午後十時頃から運航一時杜絶し關釜連絡船は七日午後七時着の分より八日朝に至るも發着せず下關驛は大混雜を呈してゐる(下關電報)

内鮮間の電報 多少遲れる

京城發南北鮮道と内地間電報は冠山、松江線を經由せしも七日午前十時頃同線不通となりたる爲め同線經由の電報約千百通は京城郵便局で臨時中繼するとなり從つて内鮮間電報は幾分遲延を免れないと

腹を切つて 警察に保護を乞ふ

この殖鐵路線にめづらしい保護願が出た願人は平安南道大同郡龍淵面舞浦里勞働者林國(三五)で同人は妻の姉仁化(二〇)と同棲してゐたが嫁は夫の目を偸んで平北生れの元俳優(二八)と逐通し昨年秋駈け落したので爾來同人は血眼になつて搜索中去る陰五月廿七日忠南扶餘郡林川里金相榮方に潜伏中を發見し其場で捕へた小刀で我れ

遊船規則を制定する 風紀取締に

警察部保安課では從來の遊船規則の中に原動力を使用せぬもの即ち遊船に關する條項が漏れて居るが遊船の危險防止其他交通取締の必要から是をも遊船規則の中に加ふべく過日の署長會議席上にも意見が出たので近く遊船規則改正を行ふべく調査起草中である又漢江、仁川等に於ける遊船に對しては就中危險防止や風俗取締等の必要から新に適合遊船規則を設くべく同じく目下起草準備中であると

妻への腹癒せに 自殺を圖る

府内鍾路五の九三根(三)は七日夜八時自宅において苛性曹達を嚥下し自殺を圖つたが死に切れず苦悶中を家人に發見せられ附近の醫師を迎へ應急手當の結果一命は取止めた原因は内縁の妻との間に風波が絶えず妻に對する腹癒せのための狂言と判つた

奬忠壇運動具 設備完成す

終了したので一兩日中平壤地方法院に於て近く公判開廷の運びになるであらうと(平壤)

府營土木課では奬忠壇公園に設備する鐵棒、吊輪、吊輪大小二個等の運動器具の工事中であつたが此程何れも竣工したと

巡査に暴行

目下住所不定無職張某(三〇)は七日午後二時四十分府内安國洞二四の飲食店方で飲食し醉つ拂ひ同家の雇人と喧嘩し暴行を加へて居るので巡査が出張し制止したが更に肯かぬばかりか巡査にまで暴行を加へ手に負へぬので遂に鍾路署に引立てらる

平壤飛行隊 十四日に延期

平壤飛行隊の平壤京城間飛行は十日決行の筈になつてゐたが都合に依り十四日に變更され兵營飛行機數は以前の計畫通りである(平壤)

龍山部隊除隊兵 來る

十五日滿期除隊となる龍山師團屬隊及在鮮部隊の除隊兵者五十六名は九日午前九時出發すると

連絡船缺航

八日朝釜山に入港すべき關釜連絡船は風波の爲め途中より下關に引返した(釜山特電)

日射病で斃死

七日午後五時頃府外漢江面上往十里三三三の販賣者の役馬が府病院前の街路で日射病のため斃死した

國際オリンピック大會
八百米突競技 納戸選手敗る

【巴里六日發電】納戸選手は八百米突競技第一豫選には英佛の一流選手スタード(英)フイリップス(佛)氏等六名と組みスタートには五番目次いで四番に出たが再び五番目に落ちた最初の四百米突のタイムは五十七秒五百米突を過ぎて先頭に立つたが最後のストレートで抜かれ遂に三着者と二米の差で第四位に落ちた其のタイムは一分五十八秒五分の三で同君(自身)のレコード二分〇秒四よりは遙に好成績であつた第一着はストラード君、第二着フイリップス君三着ラーセン君であるストラード君と納戸君の差は約十二米突であつた

一萬米決勝 フインランド選手勝つ

【巴里六日發電】六日の國際オリンピック一萬米決勝の結果は左の通りである

一着 リトラ(フインランド)
二着 ビデ(瑞典)
三着 ベルグ(フインランド)

因に二着ビデ氏は一着のリトラ氏に三百米も遲れて決勝點に入つたのである

内藤選手優勝 カタレスリング豫選

【巴里六日發電】オリピック希臘羅馬、カタレスリング第一豫選に於て日本選手内藤勝敏氏は西班牙のヴァレクトマジオ氏と對戰して勝つた

神戸の火事 下山手小學校全燒

七日午後六時神戸市下山手通り市立下山手小學校々舍より發火し校舍四棟を燒き七時過ぎ鎭火した、該火を一緒に發見した神戸青年會館止宿世界一週無錢旅行者米人フランクベルグ(三七)は防火に盡力中重傷を負ひ手當中である(神戸電報)

廣濟社事件 豫審終了 近く公判開廷

鎭南浦廣濟社事件に絡まる奇々怪々な噂は夙からそれと傳へられてあるが事件は依然として未だ發表の自由を有せざるも鎭南浦警察署長谷川義雄氏は五日平壤地方法院の召喚に依り出廷し豫審判事より長時間に亘り取調べを受けた、なほ本件の豫審は殆ど

カーキ色の制服で
蹶起する新町青年會 十三日に發會式擧行

あれは女郎屋の息子だから!と言ふので世間からてんで人並に取扱はれないのは畢竟するに自分等の自覺が足りない故であるから吾々は大いに發奮して修養しなければ社會から認められるやうにならねばならないと言ふので今度成立したのが新町青年會であるその會を起すに就ては非常な一部の青年達の熱誠もなければ出來なかつたが彼等の燃えたつやうな『意氣』の雄々しい叫びは何ものをも打ぎつくさねば止まなかつた。一月前から三、四の者だつた青年が飛び立つて奔走しはじめて以來着々準備して愈々來る十三日に發會式を擧げる段取りになつた。會の出來た動機が斯樣だけに會の趣旨は會員相互の精神修養を主眼とし武道を獎勵する意味から道場を設けたり又會員の氣風を振興して模範的青年を養成しやうと言ふやうなことである。

而して既に千圓の基金を得之を以て會員四十名の制服正帽並に臨時旗等を調製した。はじめアメリカの救世軍式にする筈だつたが時節柄中止して英國式にカーキ色の堅々たる服裝に改へた。尚此會員四十名の上に準會員として遊廓の樓主連が約四十名加はるが會の内政には絶對に參與せしめず若い青年同志を以て飽く迄も會員修養を計らうと言ふ意氣込みである

各署が協力して 掏摸の一齊檢擧 非常な好成績を收む

六月中の京城府内に於ける掏摸被害數は二十九件被害金八百十圓餘の被害があつたが是に對する檢擧は六十五件に上り被害數の二倍以上と云ふ未曾有の好成績であるが面も刑事課當局は曰く『昨年十一月に掏摸の大きな連鎖關係を發見したので爾來各署協力して掏摸の一齊檢擧に努め根據ある彼等の連鎖を全く斷切り連絡網の如きは六月中に五十四件までも檢擧し今や殘る處は何等の連絡なき田舎掏摸が浮遊するに止まる狀態にまで剿滅する事が出來たと信ずる當局に各署は今後も能く一致協力して掏摸の片影をも止めぬ覺悟で活動する』

捨てられた妻が
資産家の夫を訴ふ 慰藉金五千圓くれ―と

坡州郡瓦石面の資産家李光鎬の妻李氏(二〇)は今から二十五年前に李光鎬と結婚し爾來今日迄同棲してゐたが昨年三月頃京城に家を持ち夫から每月五十圓の仕送りを受けて暮して行くことになつたが當時妻を殘して田舎に歸つて行つた儘夫は一文の仕送りもして呉れないので騙されたと知つた妻が坡州の實家に歸つてみると夫は不埒にも若い妾を引入れて妻を寄せ附けず その上離縁すると言ひ出したので憤慨した妻李氏は夫を相手取り京城地方法院に慰藉料五千圓の請求訴訟を提起した

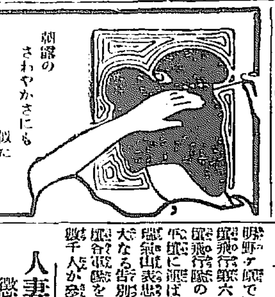
相撲小屋から(二) 多田生

二日目濟潮川に大蛇山は不斷好みの番外とあつて大入滿、滿場を掩いて酸を煉の外へ退けるや否番傘のきかいと大喊、々と聲呼して酸舞、丸帽を踊り、パカく、帽子を飛んだが其處は角狂の德で足を賣つた方が損、但試みに『清潮―』と呟擲して此入からビール二本を賣つた者があつた。

郵便物に入れて 地金の大密輸
犯人は支那人で 手段は頗る巧妙

最近朝鮮から支那に向け大仕掛けの地金密輸が行はれ居ると言ふ噂があり當局に於いては内々監視中であつたがその密輸關係なるものであることを確實に突き止めたので其の取締方に就き金融の各警察が協議して密輸者を嚴罰すべく目下搜査の手配中で近く犯人の一大檢擧をみるだらうが密輸者は支那人であつて郵便物或は貨物等の中に潜ませ支那に向つて密送して居る模樣である尚之れに就き金銀の當事者は語る

『最近その噂が事實となつて隨分手廣く行はれて居る形跡あることを突止めましたので内々取締は搜査方面の警戒を爲しつゝある所です。密輸者は殆んど支那人で頗る巧みな方法を用ひて居るやうですから特に注意を要するのです云々』



雨が降つて 一村洞民慌てる
また府廳へ出頭して 築堤工事着手を懇願

京城府の豫算會議前から陳情委員を設けて以來の如く府當局を訪問し盛々陳情が纏まつてからは洞民代表十數名が列を爲して府廳に押しかけ熱心に陳情し遂に當局者に一顧を願ひたる二村洞の築堤問題は其後殆ど沙汰止みの狀態であつたが七月に入り續々降雨がつたる昨今同地居住五百戶の約三千人は何れも洪水の魔手を受けむもの、何時また出水の憂を受けるやらずで代表者田氏及び洞民有志大和與次郎氏木樽次郎氏と共に八日午前府廳に出頭し當局と會見して築堤工事着手を懇請するところがあつた、築堤に計上された一萬圓ではやうやく三十一尺の築堤しか出來ぬので之では到底氾濫を防ぐ事は出來ぬ恐るに小々の築堤から土木部に於ても考慮ある低地築堤三十三尺築を實施すべく計畫してゐる之れと言ふのも過去の出水狀況の實際に鑑みての事で即ち大正七年が三十一尺五寸、八年が三十二尺四寸、九年が三十一尺四寸、十年が二十八尺三寸、十一年が三十尺七寸、十二年が三十二尺五寸の二回、十三年が二十七尺一寸四分で之を平均すれば三十一尺六寸二分である、それで三十一尺の高さで甚だ不安心であると云ふのだ、然るに三十三尺の高さに築堤すれば一萬六千二百圓の費用を要するとの事であるが此の内三千二百圓は地元で負擔する意氣込みであるが夫れにしても尚且三千圓不足するので二村洞代表は之を補給に相談して見たが纏まらず詮方なく府に縋つて更に三千圓の追加豫算計上方を懇願した譯である更に雨降期に入り肝心の不安甚だしきものがあるので府當局も一刻も早く工事に着手すべく測量設計その他を急ぎ土木部の認可を受くべく考慮中である

東京相撲三日目
總見等で相當の入り

大相撲京城興行の中日たる三日目は、清潮川後援會、京城中學、京城郵便局等の總見があり二日目に引換へて午前中から入場者續々と詰かけ先づ滿員入れ舟としての豫想に叶ひさうな景氣である。中入後には能代潟に清潮川、小野川に太刀光の如き好取組があるので大いに客を熱狂せしめるであらう。

場内雜觀

▼例の土俵で、盛んに奈目振りを發揮するのは、御大西の海、次が清潮、次が大蛇といふところ。横綱を張つても腕白氣の取れない西の海、源氏時代の惡行振りを發揮し、池田川を相手に申合ひ、輕々と吊り上げて、御丁寧に四本柱の一本一本に、脊骨が打れるほどブッツケて歩くので、悲鳴を揚げ『…勝負あつたア勝負あつたア…』▼太刀光は土俵に突立つて、向ふ鉢卷を締める癖がある。或人評して曰く『平田の荒物部の前に飾つてある狸のやうだね』▼射水川は、夏場所で栃木山を破つた飛將軍だが、相撲振りは花火線香のやうで忙しいことは此の上なし。土俵に上る時は、前の對馬洋同樣、天を向いて、見物を見ずにあしらふと云ふスタイルを示す

四日目取組

夕ケ潮―開月	雌勝山―池田川	[illegible]―雷ノ海
並六山―留ノ峰	吉ノ山―岩見嶽	朝嵐―陸奥花
清水川―太刀ノ海	紅葉川―一ノ濱	朝潮―錦洋
射水川―能代潟	東關―小野川	大蛇山―白岩
翠ケ浦―眞砂石	太刀光―若葉山	清瀬川―西ノ海

入蔘湯

▲力士に大食はつきものである。從つて力士の那も又に健啖である▲京城で一番健啖家は、時の大相撲の中に、東關の弟子が居る。十六歳で二十五貫といふから兄の東關同樣三十三貫位までは增ぎつけさうな大男である▲この電力少年、同じく新入門で前年の上海(體重二十三貫)君と或席で、或角力客から御馳走を受けた時、二人で鷄、五疋をペロリと平げ、飯は三杯づゝで止したが、之は主人の膝に氣兼ねした結果とあるから、まだ〳〵いくら食ふか判らなかつたといふ話

映寫幕

▲喜樂館 九日より寶塚『呼吸』ウイリアムファーナム氏主演人情劇『名優の戀』お春少年天才寶塚のりんちやん山本嘉一主演『小さき者の樂園』六卷松之助八千代等總出演時代劇『戰後の須磨』六卷等▲黄金館 悲しみの寶塚の家庭が運命に翻弄さる筋を取扱つた悲喜劇、松本、根津、高堂、歌川等の主演である。その他滑稽『西部者』二卷、連續活劇『十八日間世界一周』時代劇『小豆島』全六卷▲花 浦田芳子、柳咲子、其他新派女優の總出演で一人の男優も交へぬと言ふ變つた作品である、其他喜劇『まアよかつた』二卷連續活劇『絶海の狼』全六卷、時代劇『おふじの夫』等がある

山本調査係長夫人の訃

府廳調査係長山本貫一氏夫人壽多子は豫て病氣療養中の處八日午前二時頃逝去した

故浦中尉 告別式

明野ケ原で飛行中墜落慘死した平壤飛行第六大隊浦中尉の遺骸は平壤飛行隊の關口少佐の手に依つて平壤に運ばれ十二日午後五時から隊長山表忠碑前の大廣場に於て盛大なる告別式を擧行する筈だが在壤各官衙を始め在郷軍人官民有志數千人が參列すると(平壤)

人妻凌辱犯人 懲役三年の判決

慶州郡慶州面内谷里張萬文(三〇)が草刈り中の同郡大陽面新村里の金興順(二〇)と言ふ人妻を辱めた事件は八日京城地方法院で永島裁判長より懲役三年の判決言渡さる

おとぎ大會

曹洞宗大本山兒童研究會員の一行が鮮滿巡回の途京城に來るを機とし九日午後七時より若草町曹洞宗布教所にておとぎ大會を開催し一般兒童の來聽を希望すると

御贈答品トシテ重寶ナ 三越商品券 ノ御利用ヲ願上ケマス

朝鄭航路延長 仁川商議要望

一、往復共仁川群山に寄港する事
一、一般航海日數を減る可く

係者を以て組織する光化倶樂部では會員の懇親と意見を交換し一府の諒解と親睦とを圖る爲め光化

内鮮路 一丁目先の街路で喧嘩を毆…物してゐた府内黄金町四丁目金光

斯成會事務所
晝夜幹部詰め切る

…の他の事務を執つて居る

海藻回着高
【木浦】木浦に於ける六月中の…
…平均價格七錢一千七百九千圓で…四十三圓〇二錢

浦項經濟狀況
【浦項】…十五圓六十二錢
…にて與地より出廻り殆どもなかりしが本月二十三日降雨に依り七分…

氣象日報 八日

日立モートル 京城 富田商會

品質本位
ホリイツミ
醸元 釜山草場町 堀兄弟商會
電話長二五四番 振替京城二一四一八番

廣告
本町座は從來より一層改善を加へ經費の許す限り勉めて安く御貸致します殊に公共的のものには話合に依り無料にて貸與の便宜もあります
本町座 事務所 京城本町 電話本局三三〇七番

日本一に合ふ斯界の標準品 鹿印タオル
朝鮮一手販賣元 京城府南米倉町 大久保眞敏商店 各國産タオル問屋 電話本局二三二〇番

硝子板
並板 仁川倉庫渡に限り 壹函 拾貳圓八拾錢也
但黒蓋の事改め反格上りは從前通り、一分硝子板は特に勉強
京城府南大門通二丁目 朝明舍

保險金受領廣告
先般本社西小門町工場火災ニ罹リ候處豫テ保險契約ヲ締結セル神戸海上運送保險株式會社朝鮮海上火災保險株式會社並ニ帝國火災保險株式會社ヨリ保險金ノ支拂ヲ相受候間此段廣告候也
七月八日 朝鮮印刷株式會社

佐々木胃腸病院 京城明治町一丁目 電話本局一六五九番

皆様 何を贈りになりますか 中元の御贈答品は
皆様 特におすゝめ申上ます 名實共に朝鮮を代表せる朝鮮總督府專賣局製の蔘精を
皆様 朝鮮開發の爲めに 朝鮮紹介の爲めに内地への贈物は是非專賣局製の蔘精をおすゝめ申上ます
朝鮮總督府蔘精
内鮮一手販賣元 資生堂藥品店 京城本町一丁目 振替京城七六一 電話三八

湖南地方旱魃
農村は極度に恐慌を來す
到る處水喧嘩勃發

【群山】湖南地方は五十四ミリの雨量を見て以來再び旱天を續ける湖南一帶は稀有の旱魃を現出し農家は一齊に極度の恐慌を來し過日の如く火の雨又び慈雨來を待ちつゝある有樣もなく更に降雨の模樣なく前途頗る悲觀されて居る而して全羅北道に於ける本年の植付歩合は沃溝郡の八割を最高とし全面積を通ずると漸く四割程の植付を了したに過ぎず山間部の如き總に植付不能の箇所も少からざる狀態で殊り水利組合加入地域のみ天下泰平の觀を呈し絶大なる組合事業の威力を示してゐるので到る處々水路附近では水喧嘩頻々として起り甚だしきに至つては沃溝水利組合の一部の如き給水監督人を拘束して暴行を試みたと云ふが如き事實さへ傳へられて居る有樣につき某水利組合幹部の語る處によると目前に迫る皮肉なる對照を目撃し自死活問題の岐路に立ちつゝも尚頑迷なる地主等は容易に組合に加入しようとしないで萬一の僥倖を希ふので頗る警戒を要せない從つて一般農小作人等を煽動するの結果を招いて居るが不加入者中に內地人地主等も少くないので實に遺憾に堪へない次第である云々

四五日も持續したら
水田は全く絶望
農家の困憊は想像以上だ

【全州】全北地方一帶は久しく旱天打續き河川池水其他全く水涸れのため稻作の植付は總面積を通じての五割五分乃至六割に過ぎず植付を了りたる水田にても水利の便惡しき箇所は全く涸渇し之れがため水喧嘩は所々に起り各警察署又は駐在所では之が鎭撫に忙殺されて居る五日の如きは益山郡八峯面では水利組合の堤防を破壞したとかで首魁十名を裡里署で取調べ中とか其他毎日數件の水事件あり全州郡守並に全州警察署長は揃つて數日に亘り管下山間部各面を巡察して植付並に民情を視察して七日歸全したが同氏等の語に依ると一般農民の困憊は言語に絶して悲慘を極めて居る水田は龜裂を生じ植付したものもせぬものも認れない狀態である然に五日間の中に大の降雨がない時は最早本年の稻作は絶望である極端なやうではあるが若し四五日もこの天氣が續いたら雜作の計畫を立てゝ粟とか蕎麥とかでも蒔かねばならぬかも知れぬので各郡に就き之等の事も研究して置かねばならぬことを豫め言ひ置いて來た云々

近い內に
必ず降雨がある
天候は一種の持續性である
降り出せば數日降り續く
布村大邱測候所長談

【大邱】大邱地方の今年の梅雨期は或は空梅雨に終りはしないかと心配せられて居るが大邱府を中心とする慶尙北道、達城、永川、慶山、慶州の各郡は降雨量が甚だ少いので、今に田植が出來ず、所在の農家は天を仰いで喜雨の到るを待つてゐる、殊に大邱府の上水道は水源涸渇して水の已むを得ぬ事となつた此の分で十日も續かうものなら飲用水の缺乏で大邱府民は幾分の苦しみを受けねばなるまい、これに就て布村大邱測候所長は語る、一體大邱と云ふ處は內陸的の地形を有して居るので地形の關係から謂つても一般に降雨量が尠い而し大邱の降雨量を見て直に朝鮮一般に當嵌るとは言へない過日大邱では僅かに四升位の降雨量であつたが慶尙地方では四斗からの降雨があつた從前の降雨は低氣壓的の降雨であつたが今や內地の梅雨期が終り是より朝鮮の雨期に入るのであるから近き將來に於ては必ず雨期性の降雨を見るであらう天候は一種の持續性と云ふものがあつて照り續けば五日も十日も照り續き降り出せば數日間も降りつゞくものであるから今（七日）何日頃から降ると云ふ事は斷言出來ないけれども近い內に必ず相當の降雨はあるものと見て差支へあるまいと思ふ云々

平南 レース倶樂部
設立認可さる

【平壤】昨年六月十二日附內田錄雄氏外二十八名から出願した平壤平南レース倶樂部は七月四日附總督府より設立許可の指令があつたが右レース倶樂部は今秋の收穫を待つて平壤の對岸船橋里に永久的な競馬場を設置するさうでトラックの內部は府營運動場として其敷地は東拓に交渉する事になつてゐる

稅務署問題
永同郡民大會
期成會を組織して
徹底的運動を開始

【永同】忠北南部稅務署位置問題に付き永同郡民は之までの態度なる運動では手ぬるしとして去る二十六日郡民大會を開き陳情委員を東京に派し要路の大官に陳情中であるが去る四日期成會幹部は永同郡廳樓上に集合し今後の運動に付て協議した結果同夜永同靑年會館に第六回の郡民大會を開催する事とした同日午後六時頃より示威運動として數臺の自動車に靑樂隊を乘り込ましめ數千枚の宣傳文を散布したので日沒頃より靑年會館の會場に押寄せたる郡民數百名に及び定刻八時半頃には流石に廣き會場も立錐の餘地がなかつた鄭頭會長挨拶後開會を宣したる上當夜の議決事項たる實行委員增加の件及び期成會理事選任の件に付き提案の理由を說明し滿場一致の贊成を得て前決議記十數名の新實行委員及理事選任を一氣に決定した次に陳情委員代表として內藤純好氏及び洪明善氏等交々陳情狀況を縷述して郡民の奮起を促した後甲會長より五分間演說を宣ずるや岩崎豐二氏登壇し沃川郡內宗山方面の住民が擧つて永同に稅務署設置を熱望せる理由より說き火の如き熱辯を揮つて會衆を激勵して降るや久武久吉氏壇上に駈け登り低然會長の不信任を提唱するとて『現郡民會長の如き郡守の公職を持つ人物は郡民の意のある所を外部に忌憚なく發表し難い場合が多々ある依つて吾々は官紀に束縛されぬ自由な會長を排して民主的の會長を求め度い』と獅子吼するや朱鍾顯氏之が贊成演說を爲し滿場の贊成を得て之れを可決したが郡守會長は斯く迄郡民に勇氣あり決心ある事を知つて滿足して會長を辭すと陳謝し直に洪明善氏を座長に推し後任會長に宇都宮敬市氏を推薦した宇都宮氏は東上不在中に付き久武久吉氏改めて座長席に就き今後の實行方法を諮り最後に決議文を議決し直に各方面に打電することゝし翌日午前一時頃漸く解散した新に選任したる實行委員及理事左の如し

委員　堀江芳三郎、三吉又四郎、勝井岩崎豐二、宇都宮陽次郎、藤井春吉、赤松丈三郎、高崎永太郎、佐々木信四郎、全鳳均、裵彰鉉、張奭、李澤翼、申鉉商、宋晉憲
理事　有江弘輝、渡邊龍代、宋舜憲、金德中

奉天商議初會議

【奉天】奉天商業會議所の議員改選後の初會は五日午後三時から同所樓上に於て開會し例によりて正副會頭會計監督の選擧を行ふたが今回の會頭選擧にあたつては既報の如く紛糾しきりに吉植賢木拓子川木大倉組子高橋東貫子乃至は佐々木東亞勸業子や石田前會頭說等があつて殆ど歸一する所なく混沌として居て一時は全然石田氏の再選は困難ではあるまいかとさへ見られて居たが遂に其結果本紙が報道した如く石田氏の會頭再選となり副會頭には庵谷忱氏吉川氏の新任會計監督としては赤城峰酉雄氏の選任を見て一段落を告げる事となつた

府尹郡守
會議諮問事項

【新義州】平北道では本年度の府尹郡守會議を來る二十五日から四日間道廳第一會議室にて開會すべくそれ〴〵召集狀を發したがそれと同時に左の諮問事項に就ては二十二日迄に府郡守から答申する事となつてゐる

一、地方民情推移の狀況
二、面職員其他公職者の非行防止に關する施設及意見
三、教育の普及並に改善に關する意見
四、農家經濟の改善に關する施設及意見
五、民風の振興並に靑年指導に關する施設及意見
六、窮民救濟に關する施設及意見
七、公課の輕減及擔稅能力に關する意見

東亞煙草の大恐慌
營口に英米トラスト工場新設？

【營口】營口に根據を有する英米トラストは今回當地に工場を設置する計畫を立て過般來より敷地買收方に極力奔走中であつたが土地は營口醫院南端に當る一萬五六千坪の空地であるが該地は或事情の爲め地權の不完全なるため之が成立を幾分阻害せしめ一時行なやみの狀態であつたのを或る支那人の斡旋の結果坪八百圓（洋）の價格を以て買收契約も進捗し最近は稍具體化したる模樣で或は近く之が實現の運びに至るやに觀測されて居る由來滿洲で一人舞臺で誇つた東亞煙草會社は之が實現に關して大恐慌を來してゐる

南浦安岳間
電話料金低減
請願

【鎭南浦】鎭南浦安岳と鎭南浦間の電話料金は直通後の今日も以前の不便極まる時代其儘據置されて居るが一方兩地間は渡船計畫の完成や楮島道路の鐵工及び楮島架橋計畫の具體化と共に取引關係は逐次密接して來る一方で通信機關殊に電話の利用は益々增加すべき形勢にあるので之が輕減方を當局に請願すべく過般來協議中であつたが今般中の請願書も鎭南浦商業會議所で此程脫稿したので七日安岳に廻送兩地關係者が署名調印の上近く請願の運びとなる見込である

無線電信試驗

【大邱】京城無線電信局技手石本英一氏は六日大邱に來り七日は大邱郵便局內に新に設置したる無線電信の感受試驗を擧行した、午前午後の二回は京城無線電信局と通信無線電信局との間に通信を交換する時間を利用して其の感受の狀況を試驗し午後三時より四時までの間は京城無線電信局より大邱局に放送する感受成績を試驗するのであつたが其の成績は本稿を草する迄には不明であつた

煙草 小賣業者大會

【平壤】專賣局平壤支局では七日午後二時から公會堂に於て平壤府內及大同郡に於ける煙草小賣業者大會を開催したが集まる者四百五十名に達し支局長及び官僚として小賣人に對する希望を述べ又小賣人の腐敗なき意見を聽取する所があつた尚この大會には六月三十日限り廢止された九十名の小賣人は參加しなかつたさうである

西澤安東領事健在？
咄！國恥記念日の大園遊會
依然非難の聲各所に擡頭す

【安東縣】我が光輝ある三千年の歷史に缺くべからざる一大汚辱を殘せられたのは七月一日より實施の米國が我に加へたる移民法案である、此の悲むべき法案の實施は單り我帝國の威嚴を蹂躙するのみならず國際信義を無視し世界平和を撹亂し正義人道に反する事甚だしきものである。我國民は米國がなしたる此の暴令をして正に大なる國辱なりとて全國津々浦々に至る迄一齊に奮起し、そして弛緩せる人心の緊張と國力充實への一歩を進むべく凡ゆる悲壯な運動が起つたのも決して偶然ではあるまい、此の秋に當つて何を感違ひしたものか國辱記念日である七月一日を選んで安東領事西澤義徵夫妻の名を以て特に最も大々的に官民の菖蒲花園遊會を催すとの招待狀が日支外人間數百名に配られたことである。素より此の大園遊會は安東領事の年中行事ではあるが何を苦しんでこの日を選んだのであるか領事の心事を諒解する能はぬ苟も日本國民たるもの此の危急の場合に處してどうして花に狂ひ酒に醉ふ事が出來得やう偶然より領事非難の聲は各方面に擡頭して來た、中には此無謀の擧に憤慨して齒を同園間に飛ばさんとするものや斷然出席せぬと聲明するものもあつたが幸か不幸か西澤領事の此の催しは遂に天人俱に入るゝ處とならず一抹の驟雨の爲に危くも一掃し去られた事こそ痛快の至りであつた、然るに領事はその晩某料亭に登樓し宴語して『今日の夕立の爲めに三百圓の損をした』とて自棄飲みをしたと云ふに至つては言語同斷と言はざるを得ぬ、翌二日も雨天、三日の終日に於て漸く園遊會と名のつく催しが行はれた併し一般市民は何處迄も領事の此の暴擧に對して非難の聲を所々に發揮してゐる

開城學組逐鹿戰
堂々たる各候補者の本陣
攻擊に防禦に鎬を削る

【開城】愈々開城學校組合會議員選擧期日も刻々切迫した各候補者は秘術を盡して運動せるが石原氏は西本町料理屋一直を陣營、阿部章三氏は大村屋旅館を古賀定之助氏は同町筑紫館を官吏側園田山階笹谷の三氏は西本町旅館開和館を何れも事務所とし他の各候補は各自宅を本陣とし運動員は各入亂れ互に其優越を競ひかんとするあり開城學組選擧は將に白熱化せんとする狀態にある阿部古賀氏依然優勢を保へられ他は何れも互角の勢ひにあり官吏側立候補者三名中一名は容易に樂觀を許さゞるものあるが如く議員久保田八木播磨櫻庭竹內の五氏は多少立後れの觀があつたが前期間內に於ける諸氏の功績は特に之を認めざるべからざるものありて有權者の多くは舊議員に對し議の同情を表しつゝあり要するに新舊候補者の何れをも問はず一つに開城學校教育の爲め私情を離れ虛心坦懷選良を選ぐるに努めざるべからずとて之が宣傳に努むるの士も亦少からず要するに目下の處では形勢混沌の狀態である

女子高普問題
市民大會開催

【大邱】大邱に女子高等普通學校を創立したしとの希望は數年來の懸案であるが何分十數萬圓の寄附金を集めねば其實現は困難であるから行き惱みの狀態であつたが今回同案に就て大邱在住の鮮人有志主として學校評議員を中心とする人達が發起人となり七日午後一時から女子公立普通學校に於て市民大會を開いて其の善後策を講ずる處があつた

信川溫泉近狀

【信川】信川溫泉は從來通信機關施設がないので浴客は頗る不便を感じてゐたが郵便局施設として電信電話事務を今月十一日から開始する事となり又湯治客は漸次增加し八月、九月にかけ浴客を迎ふる設備の準備中（信川）

醫學研究會成る

【平壤】平壤慈惠醫院に於ては今回平壤醫學研究會なるものを組織し今後臨床的研究並に實際的病氣の診斷及治療法の研究を爲すを目的とすることゝなり毎月第一土曜日を期して開催するが其の第一回を五日午後三時より五時迄開催し院長內村博士は肺ヂストマに就て研究的講演を試みた各地方より來會せる醫師は五十名に及び頗る盛會であつた

大連出入船舶激減
夏枯れ氣分を漂して居る

【大連】六月中の大連港出入船舶は二百二十七隻三十四萬二千四百六十一噸で之を前月に比較すると隻數十七隻、八萬六千七百二十三噸、減少であつて、尚六月末日現在在港船舶數は一千噸以下一隻、三千噸以下八隻、五千噸以上八隻計十七隻であつたが其後六日の入港船は第一埠頭碇泊三十四隻所の內南滿丸、大山丸、長平、ダンカーク、宮島丸、エルムランド、山東、第六大連丸、榊丸等の十一隻に過ぎない、帳取の事とは言へ頗る夏枯氣分を漂してゐる

平北警官昇級

【新義州】平北道警察部で今回警部以下の警察官にそれ〴〵昇級を發令したが右に依れば南保義州署長以下昇級は左の如し▲四級南保七三郎（義州）平田雅男（南市）▲五級及川成夫（慈城）佐々木晉輔（碧山）前田哲政義（碧潼）前田哲（定州）鶴田義（雲山）東川茂（楚山）▲六級小林守義（熙川）▲七級坂本丑三郎（厚昌）▲此の外七級乃至八級六名▲巡査部長月給十圓乃至四十二圓十六名▲巡查昇級內地人明石部長以下六百六十一名鮮人同金部長以下三百五十四名

大連
電鐵收入漸減

【大連】滿鐵大連電車五月中の狀況を聞くに乘客延人員は百七十萬九千八百七十四人乘客收入七萬七千三百二十三圓、貨物收入總收入七萬九百十三圓であるが之を前月に比較すると乘客人員は七萬七千八百十二人乘客收入五千圓の各減少である更に之を前年同月に比すれば乘客人員十萬七千七百九十八、乘客收入二千七百五十三圓貨物收入二千七百七十二圓の各減收

清州面長馘首問題
當局と面民の意見に相違がある
結局ドウなる事？

【清州】清州の市民は今回興行の罷しであつた東京大相撲の勢に浮されつゝあつた間に面民中に意外にも面長の馘首問題が進行したのを誰一人として知るものがなかつた往年來田知事時代に時の面長は或る事情の爲め退職し後任者も病氣の爲めに僅々二ヶ月にて辭職し候補者の物色難により面長を缺く事久しく漸くにして就職したのが現面長である然るに今度突然罷職を強要から辭職の勸告を受け面民は五日內務部長から辭表を提出せねば知事は斷乎たる處分をなすと高壓的の宣言を受けたやうである而して其理由の所在なるものは面民が信任せぬと言ふ點にあるので面長は之れに服せずして却て當面協議員に向ひ協議員は滿場一致で不信任でないと言ふ事を決議し委員を選んで面長擁護の嘆願書を提出し內務部長に其留任を望み尚成行如何によりては第二第三の運動に移るべき形勢を表示したが之に對し當路者が如何なる處置を取るかは不明であるが若しも高壓手段を取るとすれば問題は到底紛糾を免れぬであらう去ればと言つて最初の意志を翻す事は面目上出來ないか一寸見當が付かぬが甚だ憂ふべき事でもあり結局どの樣に落着するか後に依れば後釜の面長に關るべき人の關係上當局に區分する樣になつたとの說もあるが鑑野郡長の監督によれば全くさる事情に基いて居らぬとの事である又議員の主張は田面長は缺點もあり間拔けした手腕家でもないがさりとて罷職を強ゆるにも及ぶまじく上り以上の適任者を得るまで待ち給めて處置するも敢て遲しとせぬ又道當局等の職員任免と聊か趣きを異にし更び任免權を有するにしても面長を代表せる面長を免職さすに當りては從來の慣例により少くとも面內の有志若くは代表的人士に諮るのが當然で民意を無視した遣り方であると憤慨し居る者もある、是非の曲直は暫らく措き餘り紛糾を來さぬ前に適當の處置が必要であるのは勿論是等が原因となり官民間の軋轢を惹起し兩者の間に深き溝渠を造るやうになつては甚だ面白くない見地で遲まはどちらにもある双方共に主張を固執しないで淡泊に解け合つて貰ひたいものであると局外有力者は成行を相憂しつゝ語つた

永同署優勝祝賀會

【永同】道廳淸州にて行はれたる忠北管內各警察署對抗劍道大會に於て永同警察署は優勝し優勝旗を得たる木嵜顯氏外四名の爲め慰勞兼祝賀會を去る四日晚永同警察署主となり料理大阪屋にて大祝賀宴を張つたが頗る盛會であつた市民側よりも多數出席者ありて

夏季講習會 全北部教組

全北扶安郡では郡內各學校教員に對し八月十一日より五日間禪雲寺に於て講師に小原國芳氏を聘し夏季講習會を開催する筈因に各地の教師で受講を希望する者は參加する由（全州）

平北道廳
庭球コート開き

【新義州】平北道廳庭球部では廳內に二個のコートを造り其のコート開きを五六兩日に亘つて決行した第一日は道職員のリーグ戰を行ひ第二日目は新義州の各チーム選手と義州軍を招待紅白戰に依り優勝したる組を更に決勝戰を行つた本社寄贈の優勝銀メタル二個は第一の一等賞たる土木課千野龍本組が得た因に同庭球部は過日役員選擧を行ひ部長に野田財務部長副部長に石田地方課長中川土木課長名譽顧問に生田知事劉參與官張間內務池田財務內藤警察三部長常任幹事伊藤警察部長藤拔手官武佐伯兩警部を擧げ評議委員は各課より二名宛選擧し會員は道職員全部三百餘名と云ふ素晴らしいものである

釜山 工業補習學校
開校式擧行

【釜山】釜山公立工業補習學校開校式は七日午前十一時より第五小學校講堂に於て擧行した官民有志の來賓七十餘名列席池田府學務主任の開館の辭に次いで一同起立君が代を合唱し中村校長の勅語捧讀あり小西府尹式辭を述べ來賓總代井上中學校長、伊藤勝藏氏の祝辭あり中村校長の答辭に次いで池田學務主任の閉會の辭ありて退散一同は本工場の製作品を觀覽し更び講堂に於て茶菓の饗應を受けたるが生徒の製作品は驚歎した

平壤聯隊檢閱

平壤步兵第七十七聯隊に於ては來る十二日より四日間聯隊長兵器及び船橋里野外に於て第二期檢閱を實施する（平壤）

野犬狩り

慶北星州郡警察では近來狂犬病が發生して人畜を咬傷するに鑑み六月下旬野犬狩を催した處捕獲二十頭、撲殺八頭であつた（大邱）

大連記者團來襲

【奉天】豫定の通り大連記者團の野球チームは六日午前七時著列車にて來奉し奉天記者團其他有志の出迎へを受け直に大丸旅館に入り休憩し正午山西滿鐵地方事務所長は稀敏に於て大連記者團一行を招待午餐會に列席午後三時より滿鐵グラウンドに於て試合開始同七時より公會堂に於て有志主催の晚餐會に臨み同九時半發列車で歸途の途に着いた

小學校捷つ
對新義州府廳野球戰

【新義州】二日の新義州小學校職員組合の餘興として決行する筈であつた小學校對府廳の野球試合は不幸降雨の爲め延期され五日午後擧行したが府廳軍はプレーヤーの不足から記者團中天狗の佐山與と川村本社特派員をも傭兵とした樣な始末で最初から成算なく之れに反し小學校軍は九田訓導を殿大將となし高等二年生の代表選手で編纂され然も常に猛練習を重ねてゐる事とて結果は豫想通り十二對三の大差で小學校軍大勝した、これで府廳軍は連續三回敗けたが未だ〳〵兜を拔がず十日午後四時から第四回戰を行ふべく直に挑戰した

地方人事

▲井口文彥氏　王子製紙朝鮮分社庶務課長から東京本社詰となり六日夜家族同伴川發赴任（新義州）
▲今川忠勝氏　井口氏の後を襲ふて庶務課長となる（同上）
▲安藤袈裟一氏（平南道警察部長）平原江西兩郡方面巡視の爲め七日朝四日間の豫定にて出發（平壤）
▲生田淸三郎氏（平北道知事）七日義州視察の爲め出張（新義州）
▲張間源四郎氏（同內務部長）同上
▲竹內平北道警務部長　七日朝巡査教習生助教以下三十名を引率し鴨綠丸にて鴨綠江灣航從州に到り西海岸射擊場にて實彈射擊練習をなし夕刻再び鴨綠丸にて歸任（新義州）
▲山內開城郡守　郡守會議の爲め七日出城（開城）
▲三而許氏（狩野會社理事）北海道甜菜狀況視察の爲め出張中の處八日歸鄕（平壤）
▲藤平泰一氏（滿鐵南鐵課長）十日再び大連に出張（安東縣）
▲米村地方事務所水土係長　朝鮮方面に出張中の處六日歸安（同）
▲小川關東廳事務官　六日午後九時過安京城へ（同）

地方集會

▲新義州法院長送別宴　【新義州】新義州地方法院長を勇退して野に下つた非浦毅久氏の爲めに新義州官民有力者二十餘名が發起となり盛大なる送別宴を催さんと計畫中であるが右は來る十日午後四時公會堂に開催するもので一般的のものなれば誰彼の別なく發成者は九日正午迄に法院庶務課に申込み當日會費一圓を持參するものであると
▲井上所長披露宴　【安東縣】安東地方事務所長井上故忠氏は新任披露の意味に於て五日午後六時より鎭江山麓の社宅に於て日支新聞記者の主なる人々を招待し晚餐會を開いたが主客共十二分の歡を盡して九時散會した

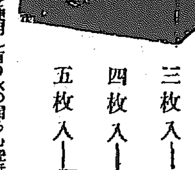
朝鮮庭球豫選大會
選手權

北鮮大會
期日　七月十三日午前九時より
場所　元山松濤園コート
◇會費一組五十錢（午餐を呈す）◇
主催　京城日報北鮮支局
後援　元山運動協會　元山每日新聞社

西鮮大會
期日　七月十三日午前九時より
場所　平壤殖銀支店コート
主催　京城日報平壤支局
後援　平壤體育協會

申込期日各十日限り
使用ボール一角ボール

文化夜具入



御旅行の時御轉任の節非常火災の時上等夜具保存に長持代りとして是非無くてはならぬ最も便利な極めて安價な經濟的文化夜具入れ

三枚入―（七、六五〇）
四枚入―（八、七五〇）
五枚入―（九、八五〇）

生地は過敏なるズツクを使用し有り水の濕る心配無し永久使用に耐ゆ地方よりの御注文は代金引換郵便にて發送仕るべく候其他御注文願ひ如何樣にも調進いたします
京城本町一丁目
鞄製造販賣　高木鞄店
電話本局二五三四番

仁川本町一丁目　朝鮮銀行仁川支店　電話三一一二番
仁川本町四丁目　朝鮮殖産銀行仁川支店　電話六二・二四九番
仁川本町二丁目　安田銀行仁川支店　電話一〇八・一一〇二番
仁川本町二丁目　十八銀行仁川支店　電話九一一・八番
仁川本町二丁目　朝鮮商業銀行仁川支店　電話四九八番
仁川海岸町　朝鮮實業銀行仁川支店　電話三二番

藝術の内容（下）

里見弴

つまり五重塔は遠くから信者に見えるが爲だと云ふ。しかしそれだけが五重塔の內容ではない。遠くから見える、そして宗敎心を喚びだせる、それ丈けの目的であるならば、醜で、醜いく目につき易い樣のやうなものでよかつた譯だ。そう云ふ目的に內容の全部があると假定すると、五重塔の美しい形、感じはいらぬ事となる。で五重塔の美しさの價値はさう云ふ目的外にあるのだと云はるべきである。目的外の價値それは藝術的價値である。

◇藝術の內容は目的な實用的なものでなくて見た目の感じにある。美しいと見られ、美しいと感じられ、うれしいと感はれゝばそれが無上の藝術目的を果した事となる美しくさへありさへすればいゝのだ美しくありさへすればそれは藝術の目的は達しられてゐるのだ。それより外に藝術の意義はない。

しかし

◇又から云ふ人がある。セザンヌがいくら林檎を美しく畫いたつてそれが人間に何になるか。何の役にもたゝないぢやないか。斯う云ふ人は、私に云はせられれば、何から藝術を解しない人間だ、と云つてしまへる。もとく美を必要としない人間だと思ふ。藝術の必要を感じない人間だと思ふ所謂は藝術の門外漢である。しかし自ら藝術家をもつて自任してゐる人間がさう云ふ意見をしてゐるのが澤山ある。勿論にも云つた通り林檎の繪よりも小說の方がより多く知的な要素を含んでゐる。思想、問題、そして時代、社會、道德さういつた知的要素が澤山ある。しかしそれは內容ではない、要素である。

◇然らば內容とは何であらうか。私は內容とは作者の魂、作者の人間であると思ふ。作者の人間が內容で、其內容の道具が思想でありテーマであるのである。でさう云ふ知的な要素は要素である。材料である作者の人間といふ家を造る爲の材であり柱である。作者の人間からこの知的要素を骨拔きに出來ないが、その材を家だといふのは間違ひである。作者側から云へば、作者はそれ等の知的要素を材として藝術といふ殿堂を造るのだ。

◇前云つた通り作者が人間の內容である作者の眼へたテーマや思想や社會問題が內容でなく、それは他の目的のものであつて藝術としても目的の內容は作者その人である。で作者が醜い作を造つた。そして批評家がそれを批評した場合『我あれはテーマが下らなかつたからだよ』とは云ひ得ない譯である、テーマが醜い事は作者その人の下らなさを示したまゝである、藝にこのいひ拔けはどうしても成立しないのだつた。知的な缺陷となるのである。

◇私は近頃『多情佛心』などよりどうも思想的なものを造るやうになつた。知的要素を材料としないで目的に使ふやうになつた。これは藝術の邪道だと私は思つてゐる。早くから云ふ知的に偏した所から藝術の純粹さに近づけうと思ふ。

讀者文藝

三月の宵

石川貫代治

私はたつた一つ望むでゐるのです。
それは、遠い靜い森の
奧へやうとしてゐる白い神秘の
行きつめた籬後の小さな古寂なのです。
私の今待つてゐる處からみると
何時も遙かだのですが
今宵旅に旅愁が飛び込みました
──それでなくても私の胸は

森のなかの彼女

高瀬　一郎

この歩みはひとりであるらしい
陽に散る梧葉の匂ひを
味ふほどけ
森のなか
菩提樹の陰に彼女と坐らう
私はいろから醒められ
驚をこくしたい
しばりくのあひだは
樹の葉のひるがへる淋しさは消えておくれ
彼女には
私の眼ひがみんな涙みとほるやうに
私には
くさのなかにも
彼女の香をさかせてほしい
白い砂に心がみだれるのを
うれしく聞かせて
蝋から土で秘密を埋る
靡を隱れた美しさを
その上にただよはせて
吹くほどの風に慰められてゐるやう

わくくしてみますのに──
若蘆の芽ぐんだのが
月光りにおどくして、
たゞ籠犬だけが
月影に向つて吠えてゐます。」

煙

そして昨夜の夢を忘れた眠りは
吹く風に
（それに御前は堪へられない夢想を感ずるでせう。
さうです！
微風であつたら嗅ぐつたい薄紫ひで、
強かつたら泣いた子供の惡獸ひです）
地球に孫の歌を投げて消えて行きます。
生還いはる風がふいた時私は
御前の影の沈默のロオマンスを
讀みました。
又その晚私はお前の歎獄を聞きました。
寫眞に
御前の消えた、もツと彼方に
私の心の風骨があつて、
御前の終の沈默のロオマンスより
もツと悲惡の私のロオマンスがあります。
莫迦な─人は云ふでせう。
たが、それは私が御前を愛すだ言葉なのでせう。
縫はない身つて消てえよう…

足袋のしみ（少女話）

久保　郁子

洗つても洗つても落らない
足袋のしみ
まつしろの足袋に
ほんのりそまつた紅緒のあとが
乙女のこゝろにほのぼのと
しみてそれきり消えもせぬ
人の醜けそのまゝに

運命への影

池上　紫星

──一九二四、六、一
それは誰だ
そして運命の亂れの影だらう
時の意識のなかに
寂しい魂を投げ出した一人の生涯だ
愛に捨られた肖像のすがただ。
悲願の影かげに
醜悶のあわき自らの憐ひを映し
ながく罪の曖昧を
あきらめの路上にふりおとして
佇たづむ。
死よりも強い誘惑が……
虛無から宿命へのとある街に
悲づんだ醜い人間の姿が
陰鬱な足調であゆむ。
それは
人間のすがたには
醜陋な表現に淡く、力なく
憎惡の瞳には
未來の破滅を豫感せしめる。
たとひ焦燥への幻想が
人生の肯定を匂のめかしても
いかに擾ひ動かしても
いつも小さな人間の
生と死の鐵に凝泊ふとき
この世の
寂寞の街に立ちつくす』
一九二四、三、三一

たつた一つの事

古藤草太郎

昨日も、けふも──
たつた一つの事が
わたしの
胸に喰入つてゐたばかりに
わたしは
苦しみながら日を送つた
苦しみを訴へる所もなく
じつと胸にいだき締めて
やるせない日を送つてゐる。
苦しみは
たつた一つの事ではあるが……
──一九二四、三、十一──

紅い花

全州　勝二

ほのぐらき霧雨のたそがれの
ものにふるえし光線の悩ましさに
さらに濃き香りを
ぶあつな唇にたゝへ
自分の寂しさを跳らそうとする
憂鬱性の狂女のやうな紅の花！
それを見れば
氣高るげな夢さよびさまし
悲しみの悔恨に
默燃とした孤閨がつゞけらる
おゝ
限りなき暗は
生々しき紅色を慰撫する
早春である
心の夢が微風にまどろむ時である
私の神經は末梢まで
この夕暮の花によひふし
囁きの霧雨の
美しさ、やさしさを
ぶあつな花にそゝぐ
このおのゝきに酔ひ
平安のけだるさ
霧のたそがれの
悩ましき囁ぎに
おちつかぬ
魂の寂寥をはなつ──

十八の夏の手記

京城　池端　孝子

理想も空想も、いつの間にか遠の様に私から去つていつてしまつた。しかし私は、彼等を再び呼び戻さうとする氣はおきない。すべてのものより殘された空虛な蒼白い心と、色とりどりの愛の花をつんでは捨てた華やかな昔に、疲れた、若き記憶──私はそれのみをはつきりと覗つめることができる。そして又過ぎた日の亂れの緣の亡骸を見出して、理性が苦笑するのも私は知ることができる。──
あゝ、たまらなく淋しい！、冷かな現實に眼醒め、現實以外に何ものも見えないたよりないこの身は、これから先どうなるといふのだらう？、私は知らない考へるのも可厭だ……二三、六、二五

俳句の遍路に立ちて

京城　中川　蒼人

雲の刷け目の星よんで告と涼む夜の深さ。
星が星うむまゝの宵の口風鈴のめざめ
○
一匹の蚊に起されし朝の鼓音。
潮の壁はろけみ草の緑縫む。
○
砂のめくもり身にしみて來る曲山かげる。
紅茶の溫み短龍の輌さもうれしい。
○
草の匂ひ馬の尻尾に觸る花の小さい。
朝の輝きひろがるまゝ金魚泳ぎ出せり。
おもむろに動い目詰りの町のひとゝ。
○
疲れて戻る家ぬちビール冷えたまゝ置る。
家毎家毎に押されて行く中を旅ならず。

短歌

夏のうた

全州高等女學校　櫻井みさを

ゆらくと湯煙ゆ湯るゝやうす蠟燭朝町の朝の靜けさ
君さてふ人なみくの事觸をばなど我が心譲らんとする
少女子の燃ゆる血潮を思はせてけしの花咲く夕となりぬ
物やせし宵の河原に佇みて蛙をきけば故郷しのばゆ
白き人白き山羊のみ望しつゝ瀨ありきぬ宵の河原に
一しきり雞鳴きやめば大地の靜寂靜かに蹲る庭暗かな

別れし街

富川　咲良木健二

悲しみの身を置くにさへ落ちつかぬ心にじつと眼の前の一つげ
夕暮れの日向の影に風吹いたみりなし垂れつゝ想ふことあまる
泣く人のまつげの影に涙いよれる冷たきあけの光り眩しも
青葉のにほいかそけくねころびて別れし街の明るさを見る

夏の歌

京城　筑紫　武夫

京來ぬるこゝやソウルの山陵に突とぶ雲を見る夕かな
大空にみどりのかみ手さし上げて伸びんと木々の悩める日かな
山はなに石切る音など響き來てみどりに明くる六月のそら
アカシヤの木陰の淸水くみて踊る少女ーむれの朗姿かな

口語歌

古藤草太郎

なんとなくいやに物憂ひ此ごろよ一日朝から寢轉んでみたい。
○
淋しいは僞はかりかと思つたら人も淋しと呻いて寄越した、
○
藤の花ほろほろと散る未だ見ない人が居るのにほろほろと散る。
○
雨が降る
雨戶をたてゝ唯一人
ほんに一人でひるねしてゐる
○
たつたひとり
唯をおいて去つた友
あつかましくも今日また來る

淺酌低唱

京城　中川　蒼人

チョンガーが泣いてゐる。わあんく
この暑いのに汗ながしつゝ
いくたびかあわれみを乞ふたよりで後の別れのあわたゞしさよ
わかれる鋭くの歌にありしごとわれらが戀も悲しくなりぬ
いさゝかのつれなきことに涙してわれも悔みし少女なりしが
酌をする君ゝ女のあわせ帶黒ずみて見ゆ哀へしかな
夢を寢る妓の戀にガンくと響む
眠をのせてわれ泣く
赤き灯と黄な女と酒き酒したしむ身ともなりにけるかな
酒場の女の唇の美はしさその眼に酒を強ふる悲しさ
眼醒むれば女はあらず置き行きしダリヤの花に秋の日流る
居酒屋のれん潜る時にふと絹鷲をならし秋の音きく
力なく壁にもたれて海を見るあをみてくらき銀泥のいろ
見たげとてまたきけばとて物皆が苦につれなき夕べにてあるかな

春の想出

大島　政輔

ふくよかな胸にかすかな泌うたせ猫はねむれり春の芝生に
さみどりの春の芝生にまろび寢て蝶とあそびしわれなりしかな
春草のよくく伸びるかすかなる呼吸を聞きつゝ春を見守る

ぜにかづら

とく三（大分）

せにかづらこぬ的に白くさしぐみてほろく散れば雨をなく霧
しかられて見れば小さき豆鼓の賠まくみつゝ造りゐたりし

牡蠣

れい（大分）

蒼朋にかき限りなく集まりてみつ醍そこに皆く戰れる
さみしさに口笛吹けど手を出せど小犬寄り來す人もわれ見す
家のかげに野げしのほそりはかなげに花飛びゆき風吹かぬ日に

朝鮮の旅

森之助（大分）

鬪門の海くれ沈くとゝしらに大隅浮みて觸りを唱けり
船腹の小さき窓ゆ釜山の光ましろく船窓にさせり
行けど行けど水田つゞきての白楊並木わびしく風にゆらげり

うすれゆく夕べ

伸（大分）

うすれ行く夕べに焚ける麥殻ぐさもうれけむる言との庭
草にねて麥笛吹きけりしほさめの背する浦の沈きあたりに
夏されば山のあしたものの白う君麥の匂ひかくはしきかな

月見草

秋村生（大分）

あまが家の梧戶のかげにタ月見草あはくとして咲きしきり見ゆ
行く春の日はかげりつゝあまが家の小窓戶ほのかに月見草咲けり
新聞に今宵のぼてんと夕餉する人にしあかし月に燈の見ゆ
蛾ども夙く石ゝなりし悲しさや草の花かざしさしぐまれけり
◇
眉まろか宵待草の香るてふしるく波の音きく

中島　孤星

投稿歡迎

あらゆる文藝的作品（批評感想を含む）を歡迎す▲一行十五字詰、行數は自由なるもあまり長いものは困る▲紙上の匿名は作者の任意なるも原稿には住所氏名を明記されたい▲懸賞文藝と區別するため封筒に『讀者文藝』と朱書とする事

不動産競賣期日公告

京城地方法院

左ノ不動産ハ大正拾三年七月十五日午前十時競賣ニ附ス入札保證金ハ[illegible]

[illegible]

金銀白金
細工の御用は
本店の德力へ
願ひます
電話本局
三九三九
德力

…就き左の各項を遞信局及び朝郵に要請した
一、長崎より鹿兒島迄延長する
…擱し少く共月二回位に發刊したき事

ウイークリー發刊

遞信局出入新聞通信記者及遞信局關…

拂拔の失敗

…全羅北道金…擧廢業…刑務所…は七日午後九時頃府…換を圖かんとする處を發見され逃走を企てたが鐵路署巡査に取押へられた

朝鮮線の補充工事

收入減で三分の二に縮小

鮮鐵線の補充工事は去る大正十一年總督府と滿鐵局が締結契約し滿鐵の經營に移つて後三ヶ年間滿鐵局より變輸し總額年額十萬圓を下るべからずとされて居り此の契約は本年迄存續して居る譯で大正十二年度の如きは水害復舊其他の爲めに約百二十餘萬圓の補充工事を遂行したが本年に於ては實行豫算編成の當時迄今日の如き減收は全然豫想だにされなかつた事であるから約三十五萬圓の工事費を見込まれて居たのである然るに最近に於て同局の營業狀態は不況に亞ぐに不況を以てし減收既に六月末迄に六十萬圓を示すに至つたので同局は一般支出に對し極度の緊縮方針を執る事となり此の補充工事の如きも最低限度の十萬圓程度に止めやうとあせつて見たけれども時既に長安寺ホテル新築、京城驛舍新築、鐵道工事、溫井里浴室、一部社宅の移轉改築等は昨年來着手し今更手を引く譯にゆかぬので泣く泣く此分だけは豫定の通り工事を繼續し其他の約三分の一の十二萬餘圓に該當する工事は之を中止する事となつた

釜山	三六、七七一	二、九二三、八〇四
仁川	一〇、七九九	八四〇、三六三
平壤	三三、五三六	三四五、二三四
大邱	七、一六六	二、三〇三、〇五五
元山	六、五四〇	一、一七九、一七七
木浦	二、八九五	一、〇八一、九四七
群山	五、〇八七	二、三六五、九六〇
合計	一二六、五四四	三六、九七一、八〇七
前月	一四〇、〇九九	八〇、三〇一、一二六
差引減	一八、五五五	一四、四六九、二九九

險惡視された 安取總解合に決定

違約處分の通告を取消 形勢俄かに好轉

【安東支局特電】安取鈔票市場の紛糾問題についてはその後種々の問題を惹起するものあり七日夜に至り佛組合の申出もあり取引所は遂に總て違約處分の通告を取消し總解合するに決定同日は之が整理の爲め前後場とも休會

鮮米協會 取扱米 殆んど決濟濟

京城鮮米協會取扱米に關し最近委託荷主との間に決濟上問題を惹起しならんとの說あるも同協會最近の報によれば六月中の取扱數量は七千八百餘石で何れも決濟完了し未到着の三千餘石も在來よりの取引習慣上圓滿決濟可能と見られてゐると

本年流筏予想 三分の一內外

鴨綠江上流に於ける從來、流筏機況は先般來國境の不穩狀態の爲め從業員の逃走又は作業所の閉鎖等で一時殆ど中止同樣の姿となり民間作業家より續々として總督府山林課に陳情書の提出を見るに至つた此後幾分平穩に歸し最近陳情書の提出は跡を絕つた樣であるが營林廠に於ける本年の營業豫想三十五萬尺締は昨年度に比し約五萬尺締めの增加で十萬尺締め內外の流筏を見たので關係方面に此搬出業者中比較的大規模に立木五十萬尺締見當の伐木を行ひつゝある新義州多田榮吉商店等も頗る悲觀し事業を縮小しつゝある狀態の被害に遭遇した事とて民間の作業は現在にては殆ど休止同樣にて加ふるに八月中旬にも至らんか減水期に至り流筏困難に陷るより最近一層の焦燥を感じつゝある由であるが此情勢を以て七月中を經過するに至らば本年度の流筏は豫想の約三分の一內外に止まるならんと悲觀されて居るやうであるそれかあらぬか關係と相俟つて相場は頗る强含みの步調であると

合同銀行の重役

決定の鍵を握る鈴木副總裁 八日東京出發歸任

久しく東上中であつた鈴木鮮銀副總裁は八日東京發歸任し月末迄京城の第七日鮮銀に入る筈あつたが氏は專ら今回の合同銀行頭取の選考に當つて居つた關係上重役の顔ぶれは氏の決定を俟つて愈々發表する事となり同時に頭取も之に依つて決定を見るに至るであらう因に鈴木氏の歸任と共に發表されるものと觀測されて居る

京南鐵道社長 片山氏就任說

今般三井側を辭した片山繁雄氏の歷任に就ては當時朝鮮の某會社長たるべしとの說に一部では同氏が嘗て朝鮮銀行であつた關係上目下纏め中なる合同銀行頭取說を云爲する向もあつたが其方面への人選說によれば氏は愈々今回京南鐵道社長に就任するものなるが之は同社株が漸次三井系に移り今後に於ける資金供給の關係上からであらうと觀測されて居る

倉庫貨物減少

京城銀行集會所調査府內の朝鮮銀、殖銀、通運、大南、龍山京城驛及び共益社の八營業倉庫の六月中の貨物移動は

	個	圓
入庫	一六、二〇二	三三六、九八七
出庫	二〇、九九八	五〇九、八五〇

にして月末現在高は三萬六個七十五萬五千二十七圓と前月末に比し個數に於て四千七百九十六個金額に於て十七萬二千八百六十三圓を減少した

手形交換減少

六月中金融手形交換所交換高は次表の如く總計は十六萬八千五百三十四枚六千八百九十萬一千八百十七圓七十四錢に十四萬圓六十三錢にして前月に比し枚數に於て一萬八千五百六十枚金額に於て一千四百四十六萬九千二百九十九圓五錢減少である

	枚數	金額
京城	三三、七六五枚	[illegible]

財界見聞

東拓下馬評で喧しかつた合銀頭取も、鈴木副總裁の歸城で開かれそうだ▲一說には鮮銀の擁護なら官吏の古手じやないかと氣にする者もあるが▲京城財界の現狀から見てマサカねとは某通人のゴ託▲競爭して鬼が出るか蛇が出るか▲三井側を辭任した片山サンも、ドウやら京南鐵道社長に決まるらしいが▲同社の經營狀態を如何に料理するか委細お手並拜見▲奢侈品の稅率引上げで沙に縋い連中はボツ〳〵買占めたと引上げの底意は國民思想の矯正にあるを知るや知らず

商品市況

セメント(底拔け)梅雨明け待ちに氣配引立たざるに加へて貯藏品の品痛みと金融難に投物現はれ商勢愈惡化し生產筋の極度の操短も奏功せず相場はヂリ安の五圓二十錢見當と弱含

工業藥品(軟調)工業界極度に沈滯せる季節に入らんとし需要の激減著しく在荷過剩に慢性なるに昨今注文細り取引閑散目先尚ほ不振を免れず

地金類(弗々)銅は幾分好調を見せつゝあるも目下漸次入荷品の增加に多少荷纏れの關係で下押氣配亞鉛は營業筋の休業狀態に目立つた商談なく閑散を呈し錫も一般に品薄の教材料に伸惱み相場としては錫百六七十圓亞鉛二十五圓鉛二十一二圓見當

綿絲布(ヂリ安)米棉二十錢安印棉一圓三十錢安銀塊又四分の一安なるも三圓は却て先二圓高を示し阪神期限筋安値買氣ある模樣なるも當市況は依然實需の不振に商內至極閑散にて相場ヂリ安

海外經濟電報(八日發)

倫敦銀塊	三十四片二分ノ一	
米棉	二十錢安	
印棉	一圓三十錢安	
英米爲替	四弗三十三仙四分ノ三	(二分ノ一高)
スチール	百弗丁度	(八分ノ一安)
アナコンダ	三十弗四分ノ三	(八分ノ一高)

各地繭相場

▲六日平北昌城に於て乾繭一石に付白繭交雜種最高六十三圓、最低三十九圓、平均五十一圓、取引高百六石
▲六日咸南北靑にて生繭十貫匁に付白繭交雜種、最高七十二圓最低四十八圓、平均五十七圓、取引高四百八十七貫

金融社總會

證券金融社では來る二十一日午後二時から市場會議室に於て第一回定時株主總會を開き營業報告、損益計算書、財產目錄、貸借對照表、損益金處分の承認、利益金處分の決定を爲すべきが當期利益金の分配案は左の如くである

純益金 一、六三二五圓〇〇
此の處分
△一五〇、〇〇法定積立金 △一五〇、〇〇別段積立金 △一〇〇、〇〇役員賞與金 △八五〇、〇〇株主配當金(年一割强) △三三五、〇〇後期繰越金

穀物組合總會

京城穀物商組合にては來る十二日午後五時京城俱樂部に於て第十一回定時總會を催し左記案件を附議する筈
一、上半期事務報告、決算報告承認の件
一、下半期豫算承認の件
一、役員(全部)任期滿了に付き改選の件

株式昂騰

押目買人氣

前場下押 今朝は大阪大新七十三圓七十錢寄り三十錢の下押しを入れて人氣引立たず場面閑散を呈し利喰と小口の賣物に諸株下押しを告げ不妹の成行を示した(短期前日止値比較)△京取三十錢安△安取三十錢安△朝紡十錢高△大新六十錢安

後場昂騰 後場は大阪の出直り模樣の小高き移りに人氣引立ち場面至極閑散を呈したが買氣强く大新は反騰し京取安取は保合其他は見送つて出來なかつた(短期前日止値比較)△京取十錢安△安取保合△大新一圓高

新一圓高 大新伸惱む

鍛錬して出直すか

大新は昨一服の商情を呈したが今朝は大阪變らず一寸伸惱みの風情を入れたので六十錢方小安く七十三圓四十錢と大引した更に角財界は既に悲觀の極に臨み株界亦底打の觀を呈した揚句十圓方押上げを演じた大新としては此餘呼吸的の一と押しは當然であるのと是以上の上値卽ち七十五圓以上に進出するには此處相當の鍛錬を要するのは勿論であると稱され此邊の一と押しは寧ろ當然の成行で茲で鍛錬してこそ今後の昂進を期める譯であつて人氣は漸く堅戒の振合乍ら戾り賣りよりも押目待ちに買はんとの氣勢は尚旺盛であると稱されて居た(前場)

京取今後成行

京取は依然不氣乘を續けて居るが今朝は大阪の小安きに伴れ軟派買進み買方の見送りと共に極て薄商內乍ら三十錢方小安き成行を示した稍反撥力乏しき商情を示した事に角京取としては從來癌と稱された拋氣が愈々減資處分に決定既に其手續進捗中である爲めに之等の懸念を除去した無傷の京取として下値には可成の買氣を藏し相場も底堅く減資完了後にも期待されて居るが減資完了後に於て果して强氣の期待するが如き反應があるかドーかに就ては可成疑問とされて居る形勢である卽ち京取の拋株は減資銷却されても尚一部には神出鬼沒の拋藏株がある從來市場の拋株は出さないと云へば決して出されなかつたのであるが例の一部の持株に至ては全く神出鬼沒で從來市場に多大の脅威を與へて居たのである此脅威は恐らく今後と雖も京取の脅威たるに相違なく現に京取が買氣潛在せりと稱せられつゝも却つて軟調を呈せるは軟派が之れを當てにし且つ減資後の資金關係を顧慮して居る結果であると稱せられて居る斯る關係に在る京取としては一部の持株關係もあり旁々今後の資金問題と關聯して重役問題の決定する迄は到底現下の軟調から脫することは至難であらうと觀られて居る併し買方が極度に警戒せる結果として今後の動靜も恐らくは軟派の獨相撲に依るの外はなからうと

安取の前途

樂觀を許さず

安取鈔市場の紛糾は益々解決困難の模樣を報じ今朝の當市場は僅かに百枚の小口商であつたが安値十二圓十錢も殆んど買物なく遂に十二圓十錢と慘落し形勢益々不良の模樣である本社安東特電に依れば滿洲銀行の原因は四日朝突然支那總商會は日本取引所に於て賣拂ざる手段にすとの暴擧が張作霖から支那警察廳に到達した爲にあると報じて居る斯かゝるか否かは問題であるが若し銀取引を以て生命とせる安取が施さる銀取引を全然廢止することになれば安取としては大打擊で且つ立會停止の持續と共に今後の業績に大影響あることは勿論である此點から尚安値は免れ難いだらうとの見解が行はれて居る(前場)

安取落付模樣

銀解合談進捗に

安取は前場十二圓十錢と慘落し尚先行不良の模樣であつたが例の銀引解問題も愈本日總解合に協議が纏つたので當市場も後場は人氣落付模樣となり保合を告げた

大新愈出直りか

大新は前場伸惱み模樣であつたが後場は大阪の七十四圓ドタ寄り七十五圓五十錢引の反騰を入れ更に鐘新の出直りに期米の强調を加へて人氣再び硬化し大新の七十五圓突破と共に愈々八十圓目標の高値を見越さるゝに至つたやうである

撰擇買の好機

財界は四圍の事情から見て今や悲觀の極に達し株式市況又ドン底を往來せるものと見られるが物窮すれば卽ち通ずで今後局面轉換の機到來せんか株界の一陽來復は存外迅速なるものがあらう殊に今日の如く一流株式の市價が一圓前後の好利廻り迄低落したことは稀に見る現象である此際優良なる株を撰擇買入する事は株式投資として最も賢明安全なる方法ではあるまいか殊に今後金融緩漫を來たすは必定で遊資を抱ける放資家は最早拱手傍觀すべき時ではない此際優良株に對し大に放資を試みる絕好機ではないかと信ずる云々(松本喜作氏談)

朝鐵證據金

九日から復活上場する朝鐵株の證據金は左の如く決定した尚短期の中鐵新株は廢止し長期取引のみとなつた

	賣買證據金	委託證據金
期鐵現	三圓	四圓
第一新	二圓	三圓
第二新	二圓	三圓
第三新	一圓	二圓
第四新	一圓	二圓

短期喰合尻

八日前場現在
▲京取三、五一〇代引三、三八〇
▲大新四、五四〇代引一、〇〇〇
▲仁取七一〇代引五一〇
▲仁新一、八三〇代引一、二五〇
▲鐘新五七〇不足五〇

安取喰合內容

▲取組高八八〇賣り方南三六〇圓二二〇外と店買方田中二九〇新田四一〇外五店

算定 京取二十四圓、仁取九十三圓、仁新三十七圓、朝紡七圓、安取十二圓、鐘新四十圓、大新七十三圓

日步 京取十錢、仁取四十錢、仁新十五錢、朝紡五錢、拓新五錢、安取五錢、鐘新逆四十錢、大新四十五錢

出來高 ▲長期十三萬累計六千百三十三枚▲短期千六百八十枚累計九萬五千七百三十枚

前場手振 ▲大新吉見二百、閔二百、洪柱、成瀉、金秀賣り白井百五十、田中二百、有田新田買六百枚

現株中値出來値(八日)

銘柄	前場當限	前場先限	後場當限	後場先限
京取	…	…	…	…
仁取	四三・〇〇	…	…	…
同新	三〇・〇〇	…	…	…
朝郵	二二・〇〇	…	…	…
同新	一七・五〇	…	…	…
鮮銀	四六・〇〇	…	…	…
同新	一二・七〇	…	…	…
殖銀	一〇・〇〇	…	…	…
同新	三三・五〇	…	…	…
朝紡	…	…	…	…
同新	六・〇〇	…	…	…
東拓	三三・七〇	…	…	…
京電	一六・〇〇	…	…	…
同新	五五・〇〇	…	…	…
土地	四四・〇〇	…	…	…
朝鐵	七・〇〇	…	…	…
紡織	一・〇〇	…	…	…
京電	四三・〇〇	…	…	…
同新	一三・〇〇	…	…	…
南鐵	三〇・〇〇	…	…	…
金剛	三五・五〇	…	…	…
京取	一〇・三〇	…	…	…
同新	三・三〇	…	…	…
東亞	三・〇〇	…	…	…
信託	〇・四〇	…	…	…

短期取引

銘柄	寄付	大引	高値	安値
京取前	二三・四〇	二三・三〇	二四・〇〇	二四・一〇
京取後	二四・一〇	二三・四〇	…	…
安取前	一二・一〇	一二・一〇	…	…
安取後	…	…	…	…
朝紡	…	七・〇〇	…	…
大新前	七三・〇〇	七三・四〇	七四・〇〇	七三・三〇
大新後	七三・〇〇	七四・〇〇	七四・〇〇	七三・〇〇

大阪長期取引

銘柄	八日前場寄付	八日前場大引	八日後場寄付	八日後場大引
大株	九二・三〇	九二・一〇	九二・四〇	九二・八〇
同新	七四・七〇	七四・八〇	七五・八〇	七六・二〇
鐘紡	七四・三〇	七四・三〇	…	七五・一〇
同新	…	三四・三〇	二五・六〇	…
商船	…	…	…	…
同新	…	八・一〇	…	八・三〇
鐘紡	一七四・六〇	一七四・〇〇	一七五・七〇	一七五・七〇
同新	七八・一〇	七八・〇〇	七八・九〇	七九・三〇
東紡	一一一・五〇	一一一・七〇	…	一一二・二〇
日紡	一〇二・九〇	一〇二・七〇	一〇三・五〇	一〇四・二〇

大阪短期取引

○八日前場

銘柄	寄付	大引
大新	七三・七〇	七三・六〇
鐘新	七六・九〇	七七・二〇
天取	…	…

○七日後場

銘柄	寄付	大引
大新	七四・〇〇	七五・五〇
鐘新	七七・六〇	七八・五〇
天取	…	…

東京現株(八日)

▲東取は銀取引解合の爲め株銀兩市場共休會

鮮銀	七一・三〇同新	一七・〇〇
殖銀	四五・八〇同新	一一・〇〇
滿鐵	一〇四・五〇同新	三二・〇〇
東拓	三六・七〇同新	一六・〇〇
富士紡	五三・六〇日石	七四・六〇
東株	一一〇・〇〇同新	九一・一〇
五分利公債	八八・三〇	

米況(八日)

仁川期米

前場一服模樣

前場大阪氣配ボケの三十五圓丁度と二十六丁安入れて人氣惡化し當出來ず中三十一圓四十五錢と賣物薄に手堅く始め先限三十三圓八十九錢と押したるも大阪跡三十三圓四十錢と反撥を移したるより五節三十錢と九十八錢と急騰したるも買方の防戰と見たる賣物現はれ四節三十一圓二十九錢と急騰したるも買方の警戒にて伸力薄はす大阪七節三十五圓〇一錢と小弛みの鐘先七節三十一圓〇三錢と三十二錢と二節大阪九節三十四圓八十二錢と一巡と見たる安値を下廻り上げ一巡と見たる賣物に三十圓八十錢と崩れ㊂の買狙ひに八十九錢と返し結局一服模樣に大引

後場小波瀾

大阪後寄三十四圓九十錢と同事の移りに中三十一圓三十錢先三十圓九十二錢と三丁高に寄付大阪二節三十五圓二十錢の上放れを入て二節三十一圓二十錢より更に五十錢と躍進したるが跡大阪五圓壓潰れを受けて三十圓九十九錢と崩れ結局一圓〇五錢と波瀾裡に大引した

底意は强硬

今朝買方の見送りと阪地の伸惱みに一時下押しを見せたが然し三十圓臺には一旦利喰ひを爲したる手口の買直しあると賣方の突込み買警戒氣味ある處へ正米は今次の定期高を受け早くも百七八十丁の反撥を設けて當期は依然賣物薄を傳へられ居るなど今尚割安の定期なる丈けに此邊假りに崩れあるとしても井は本の一時的人氣作用より來る相場の謎として結局は正米の買勢に添制せらるゝ外あるまいと

買方の態度强硬

買方主力の㊆㊁㊈を根據とする手口は前日來安値の分を利喰ひせし傾きあるも根が正米を土臺とせる手口丈に押目は買直しつゝあるのみか㊈㊆筋の如き先限の買建一萬四五千石に達し又た㊁も表面大した買玉はなきも懷ろの纏れ玉相當にありて近來になき腰の入れ方である

値惚買は一考

場付模樣から行けば未だ此邊で上足を止めさうにないが安値から押目らしい押目も作らずに僅か二三日で三百丁の捧立ちを演じた相場である丈けに安値を突込んだ賣方の前物一巡して買方も一先づ利喰ひを行つて押目を待つと云ふ狀態なれば大した押目はないにしても此の儘一本調子に高くなる事はなからうし阪地の三十五圓當所の三十一圓臺と云へは從來の成行きから觀て誰しも一考を向らす處であるから當分此の邊に持ひ一應取組で後再び波瀾相場に立ち直るのではなからうか更に角一時に三百丁から直つた相場が押目らしき押目を作らずに强硬を維持して行く日を剛ると甚だ單なる値惚れ買りは一應一考せざるを得まいと

賣は期正順鞘後

頭上の好賣を眺めながら皮肉に鼻臨を續けるので弱氣の陣容に少からぬ動搖を來たして崩れ退きを餘儀なからしめたが此の恐怖の動搖は當所のみでなく阪地として賈方主力の吉村が買方側より賣米した方と傳へられて居る斯くして一般の米界事情が一變して來た原因は環境の不味や金融の逼迫其他あらゆる敵材料に脅迫されて米其物の實情を忘却した其の咎めを暴露したものであるが此現値は未だ軟派從來の味覺へ行くにて新陳代謝の賣物が衰へないらしいので此位なる反撥では相場の上足が止るまいし正米から概算すると未だ定まらない

仁川米豆取引所仲買人 ㊆ 仲買店 電話 六六一 二五三番

仁川期米

	當限	中限	先限
○八日前場	三三・四五	三三・三〇	三〇・九〇
㊀	…	三三・三〇	三〇・八〇
㊁	…	三三・三〇	三一・二〇
㊂	…	三三・二〇	三一・一〇
㊃	…	…	三〇・九五
㊄	…	三三・二〇	三〇・九〇
㊅	…	…	三〇・九〇
㊆	…	三三・四〇	三〇・八〇
㊇	…	…	三〇・八〇
㊈	…	三三・五〇	三一・〇〇
○八日後場	三三・五〇	三三・三〇	三〇・九〇
㊀	…	…	三一・二〇
㊁	…	…	三一・四〇
㊂	…	…	三一・七〇
㊃	…	…	三一・五〇
㊄	…	…	三一・〇〇
㊅	…	…	三〇・九九
㊆	…	三三・二〇	三一・〇五

	當限	中限	先限
帳入段	三〇・九〇	三一・一〇	三一・〇〇
取組高	千八百石	七千三百石	三萬二千百石
出來高	十八萬八千石		
累計	八三七六七〇〇石		

各店の俵合せ

當限賣方 ㊉一三〇〇▲㊈二〇〇 買方 ㊁一四〇〇▲㊇四〇〇
中限賣方 ㊅二〇〇▲㊆二一〇〇 買方 丸米二一〇〇▲金益二〇〇
先限賣方 ㊃八四〇〇▲㊆六八〇〇 買方 ㊅四一〇〇▲㊇二〇〇▲㊈二〇〇 ▲丸平四八〇〇▲丸張四九〇〇▲丸米一七〇〇▲金益一〇〇〇▲丸玉一〇〇〇▲丸市一〇〇 買方 ㊁一五四〇〇▲㊈一一〇〇▲㊆三三〇〇▲㊂一五〇〇▲㊅三〇〇

期の方が割安を叩いて居るから軟派が手當米難に陷り易い丸限として今後正米と鞘縮に復活する處まで行かねば眞の安心賣りは不可であると云ふ玄人が多いらしい

米界餘聞

順氣の好いのを承知しながら皮肉に來る相場だから實際始末におえない▲阪地の三十五圓當所の三十一圓臺と云へば一月以來先高見越に人氣が買過つてお濱迦さんと等しく丸の裸にされた悲因株相場丈に買ふ氣になれないか理想買り人氣が衰へないので潮田の洗堀ちやないが補術を一板入れた相場は毎々上へ溢れ出ようとする所邦々假り難たい▲傅り離しと云へば阪地の當屋とゐはれる賈方の吉村は人がどう〳〵賣方から賈米したとか▲今日の成金は明日の本阿彌昨日殿ると云ふた方か今日毆られる番に廻り會したと思へは之れも腹は立つまいが榮枯盛衰の運命を知る時勝つて兜の緒を締める早手廻しが肝心だ更に角事情かかう變つて來ると今迄で賣行きの惡るかつた正米も需入が多くなつて來る▲おまけに在米はグン〳〵減るでな事で地場の玄人筋は申すに及ばず地方筋の買物も夥しく入込んで來る形勢があるなどヒョッとすると玉が餌れて了ふ處まで行かなきや皮肉育ちの相場として虫が納らないのかも分らない

京城穀物

正米現物(一昨夜前しあり)

良地筋も其後の期米反撥に財界悲觀の人氣も漸らぎ茲急に陣容改まり常用小口の賣進み買進みを生じ頗る荒く今朝は三等合格三十一圓四等三十圓七十錢地拂玄米上三十一圓神力三十圓五十錢處を唱へ前日に比し更に一二十錢高を告げた

大豆

內地よりの新規注文なしと雖も期正米の堅調見越しにて安値には持越し所で少々壓入あるらしきも手筋は手放さず相場としたんとて安値は龍山三等十七圓十錢長湍十六圓九十錢金汗十六圓龍鐵十七圓揃みの唱へであるが取引は殆ど行はれない

仁川正米

丸キ四等三十圓八十錢より上物一圓高九十錢三等九十錢地拂上物三十圓二錢より三十錢見當を唱へ前日來相當の取引が行はれて居る

釜山正米

現物設良都三十二圓九十錢神力三十二圓二十錢八月中限三十二圓三十錢八月末限三十二圓二十錢より十錢出來高二萬石

群山正米

現物設良都三十二圓神力三十一圓五十錢八月中限三十一圓六十五錢より三十錢八月末限三十一圓十錢より三十圓八十八錢出來高三萬七千百石

大邱正米

一番八月末限三十一圓九十五錢より九十錢▲二番八月末限三十二圓〇五錢より七十錢▲三番八月末限三十二圓十錢より七十五錢 現物設良都三十一圓九十七錢神力三十一圓二十錢出來高四千六百石

東京期米

	八日前場	八日後場
寄	三六・三四	三五・九七
先	三一・〇〇	六・一五
二節	三一・〇〇	六・〇七
三節	三一・一五	六・〇八
四節	三一・二八	六・三四
五節	三一・一九	六・〇〇
六節	六・〇〇	六・〇〇
七節	…	…
八節	五・八九	一・一三

大阪期米

	八日前場	八日後場
寄	三五・〇四五	三五・四五
止め	三五・五〇	三五・六七
寄	三五・七五	三五・七七
止	三五・〇五	三五・八〇
先	三五・〇〇	三四・〇三
二節	四・九八	三四・九〇
三節	四・九九	三五・二〇
四節	五・〇一	一・一四
五節	一・一八	五・〇二
六節	一・〇八	…
七節	〇・〇一	五・〇〇
八節	四・九四	四・九九
九節	九・八二	五・〇〇

神戸期米

	八日前場	八日後場
寄付	三四・六四	三四・五〇
止め	三四・五五	三四・六二

下關期米

	八日前場	八日後場
寄付	止め	寄付 止め

桑名期米

	八日前場	八日後場
當限	…	…
中限	三三・〇〇	三三・〇〇
先限	三三・四五	…

大阪三品

	八日前場	八日後場
寄付	三四・一七	三三・八〇
止め	三三・七五	三四・〇一

	○八日前場寄付	前場大引
七月限	二五・二〇	二五・二〇
八月限	二五・二〇	二五・九〇
九月限	二六・一〇	二六・九〇
十月限	二六・四〇	二六・七〇
十一月限	二六・五〇	二六・二〇
十二月限	二六・二〇	二六・二〇
一月限	二六・二〇	二〇・三〇

	○八日後場寄付	後場大引
七月限	二五・二〇	二五・二〇
八月限	二五・一〇	二五・八〇
九月限	二六・九〇	二六・一〇
十月限	二六・六〇	二六・三〇
十一月限	二六・九〇	二六・四〇
十二月限	二六・二〇	二六・二〇
一月限	二六・〇〇	二六・〇〇

內地金利

	東京(五日)	大阪(五日)
無條件	一・三〇	一・二〇
翌日物	一・二〇	一・〇〇
月越物	一・八〇	一・〇〇
六十日物	二・〇〇	二・〇〇
普通割引步合	二・一〇	二・一〇

鮮銀帳尻(八日)

發行高	七七、八二五、八四一
正貨準備	二八、六三一、八〇七
限外發行	……

日限帳尻(五日)

發行高	一、二六一、九六八
正貨準備	一、〇六一、〇六一
限外發行	八〇、九〇六
貸出高	三九一、一二二

花柳巷談 嘘 改題 女髮結

當る九日より 新らしき陣容!! 松竹キネマ新現代劇 軸を作りたる 全篇女のみを以て描さる世界 一人の男をも交へざる 懸賞當選女優映畫 川田芳子・柳咲子・主演 其他蒲田女優總出演

小松みどり・葉國枝主演 時代劇 おふじの夫 全六卷
連續冒險大活劇 最終篇 絕海の狼 全六卷
大正館

九日 俄然展開せる名畫
日活京都派第一部力作大映畫 日本のクーガン宮部のり子孃 山本嘉一主演 酒井米子、葛木香一、小泉嘉輔助演 文藝映畫 ニコく 喜劇の粹 全六卷 小さき者の樂園

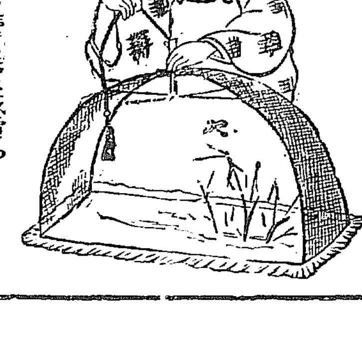
水曜 尾上松之助 源八千代主演 時代劇 一の谷軍記 戰後の須磨 五卷
ウイリアム・ファーナム主演 情緒悲劇 名優の戀 全七卷
日活直營 喜樂館

◎性學大家 澤田順次郎先生新著 ◆四六判◆裸體寫眞◆洋裝美本◆及挿畫入◆
女の裸體美
▼東西古今の裸體美人悉く網羅し奇觀燦爛たり
肉體美の神秘を暴露せる美の極致である。本書は原始時代より今日に至る世界各國の美人裸を赤裸々に解剖し、其解剖は他に類例なし
(內容の一部)▼裸體美と色感刺戟▼女子部分的美感▼乳房と臀部▼曲線美と〇〇器▼ヴイナスの解剖
◆定價金壹圓五拾錢◆送料廿二錢◆前金引換◆
▼裸體に對する感想▼裸體の狂崇▼舞姫と裸體藝術▼舞踊と求婚▼秋田舊伊勢音頭踊守祭等及ぶ▼其他數十章
附錄 生殖器神の奇習
特價金壹圓五拾錢 新聞名を記入しハガキで注文の事「ラ」送れと申込み次第代金引換小包にても發送す
東京麻布區富士見町 振替東京 正文社書院

エクイニン (文獻進呈)
理想的脚氣新藥
東京內幸町 旭藥品工業株式會社

拾貳封度 レール用 チルド車輪 在庫豐富
レール諸機械商 京城府太平町二丁目九五 藤野商會 電話本局二五一九番

品質優良なる 吉印のかや
輕便優美 まき島枕蚊帳
ぬいめなし蚊帳
仕立帳 各種蚊帳地 地球美人印 亀甲紗



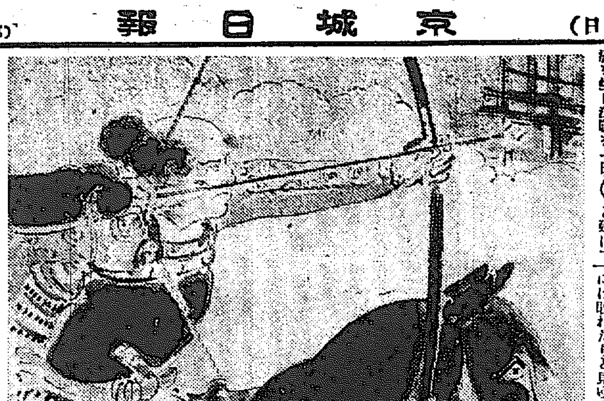
滿鮮各地最寄の蒲團店呉服店雜貨店に販賣あり
大阪 吉 製造元

通俗太閤記

五百二十回

松林伯知講演
加藤由太郎速記

忠興は馬上ながらに大口開いてカラ〳〵と打笑ひ『忠、飛騨具を以て英雄を眼たんとするは卑怯なり 今一度出でよ、勝負を打て』と大音を揚げましたが、小者は北條勢を見せませぬ、扨兵を退散御風の如く用ゐるは統領守秀吉の得意とする處、斯くいたして居る内に一方では亀山、國府の両城陥り、是等の手の大將は皆桑名の城に攻め掛つて参りました、一益如何にも残念に心得、此度は充分に此の城で戦ひをいたすべき考へでございますけれども、運が傾いては致し方のないものでありまして、頼む大將が病氣に罹つたり、自身も足部に病を生じ決戦を一日〳〵と延ばす



内に秀吉の方は次第々々に軍勢を増して参りました、最早勝算の望も覚束なく、其時に瀧川彦次郎一腕一徒の御前に進み出で『恐れながら斯かる大敵に取巻かれし以上は一度江州鮭江の城に御引揚げあつて、勝家が北國より寄せ来りし時、共に羽柴を討つ方然るべし』と御意見を申上げましたが、一益は更に是れを用ゐませぬ『イヤ〳〵羽柴筑前秀吉の首を取るは此時じや、吾根城たるべき此の桑名城を敵に渡して何とする、卑怯未練な事を云ふな』と面に[illegible]は叱すと雖も、心の内には瀧川一益大きに心配をいたして居る、處へ筑前守の先手は早や桑名の大手に取詰めましたから、止むなく要に防ぎ矢を致しました、中に伊勢の國で強弓の名人と云はれたる小林直八郎正道、藤木藤左衛門緊房の兩人は大手の櫓に上つて打寄せへ敵を射靡す、一方には瀧川彦次郎一腕、日置五郎左衛門が討手の戰術で城門を開いて打つて出で眞つ先に白地に紺の三つ木瓜を現したる金の立貫きの馬印を押立て鉄の向ひ隊の二流れを翻へし、手合せて一千七百の同勢にて寄せ手の軍勢に渡り合ふ、暫くの間戰いたして居ると雖も、目に餘る大軍勢々これに乗込み来りまする故、藤木藤左衛門、小林直八郎先手の崩れたる様子を見て『皆は先手方には敗れたりと見ゆるぞ』と引詰めく射て下す、尤も郎黨に於ても弓矢取つては手練の者共が大手の櫓に於て射掛けまする大矢、是に依つてどうやら暫らくは防いで居る時に、羽柴方の平野權兵衛長泰は強弓の名人でありますから、この有様を見て憎くしやと自ら弓に矢を番へ小林直八郎を射て落す、二の矢にて美事に藤木藤左衛門を射て落しました、この二人を討ち取つたに由つて大手櫓は先づ破れに相成つた、其時に日置瀧川の二隊は先手に進んで是を防いで居りましたが、這は迚も敵はじと思ひ、據なく兵を一纏めとなし引鉦を鳴らし、城中に逃げ戻つて城門を堅く閉したがもう餘程の人數を減じて居りました、一益も今までの勇氣は落ちて、唯然といたして居るばかりでございます、瀧川彦次郎一腕、左近將監の前に出で『恐れながら申上げ奉る、斯くの通りに相成りまする上は、今宵秀吉は夜討ちを掛くるか、又は總力攻めに致すか何れにしても最早防禦の術は之れなく、御親殿たる江州鮭江の城まで御引揚げ然るべし、若し御引揚げ遊ばさるるとすれば、謹んで鮭江の城に御引揚げ然るべし、彼の城は要害充分なり、殊に岐阜にも近ければ三七郎殿よりして御加勢の人數もあらんかと存ずる、今は孤城に立籠つて孤軍奮闘いたすべき時節にはござらず、能く〳〵御賢察あつて然るべし』『ウーム』一同の者はどうぢや』と云ふと、傍らに控へて居りましたる佐治新助、前地主殿、白子六郎太夫を始めとして、孰れも一益の一門と頼む人々でございますけれども、もう迚も自分達に桑名の城は守れぬと見たから異口同音に御引揚げあつて然るべしとありますから、一益も今は是までなりと覚悟して愈々桑名を引揚げる事になりました。

金剛たわし
製造發賣元 チトセヤ商店 仁川京町二丁目

京城明治町二丁目
中央婦人科院
院主 衣笠茂
電話三三四〇番

京城府本町二丁目
窪田醫療器械舖
振替京城四〇一三 電本一八一九番

寫眞は旭町一丁目河原へ

時計御注文は村木時計店へ 電本四七一

有効確實ニシテ賞讃ヲ博セル
マラリア特効丸
販賣店各地藥店ニアリ
龍山元町二ノ八八
本舖 林藥房

音樂通信教授 無代進呈
バイオリン尺八マンドリン琴三絃 ハーモニカ以下各別新發明譜表錄
福岡市中島七〇大日本家庭音樂會

精良ハム入
ハムパン 一個十錢
明治町 木村屋

仁川手町二丁目
能治歯科醫院
電話三五〇番

おいしい お醤油
キッコーリウ

臨時種痘施行 新義州では天然痘が流行して居るので之が豫防の爲め新義州では左の部署で臨時種痘を施行する事となつたが種痘所は新義州小學校、府廳、普通學校の三ヶ所で毎日午前九時から午後五時迄である(新義州)

▲八日 眞町、老松町東部、霞町 ▲九日 本町、老松町西部、初音町 ▲十日 櫻町、旭町、眞砂町四丁目より七丁目迄、若竹町 ▲十一日 常盤町、眞砂町一丁目より三丁目迄、昭井町、梅ケ枝町東部 ▲十二日 鴨川町、大和町、榮町、梅ケ枝町西部其他總部

七月十日 (舊暦六月九日)
▲一白 ▲晴劍北方 ▲木曜
▲庚寅 ▲友引 ▲危 ▲角宿

▼一白▲難き事多き日婚禮組金談求職其他新計畫凶南と北と西が吉
▼二黒▲裁かれ易い日輕々しう他人の意見に從うて不利東と南が吉
▼三碧▲物事中途で挫ける日謹み過ぎては損する西と東が吉
▼四綠▲我儘を通したい日それでは結局が面白くはない巽と乾が吉
▼五黄▲外から泣込まるゝことがある世話事控へて利東と南とが吉
▼六白▲偏屈なり來る日諸事慎むほど有利縁組開店金談吉巽が吉
▼七赤▲目上の引立を受け出世が緒に就く目當して進んで利巽吉
▼八白▲如何に焦慮つてもすべてが無駄骨に終る日東と南と北が吉
▼九紫▲居ながらにして大利を占むる日大きな取引殊更有利乾が吉

強健化
病弱者の恢復と健康者の精力増進に優秀なる効果を與ふ

正しき補血強壯増進劑
ブルトーゼ

三大特長
一 芳香美味良藥にして口に快し。
二 絶對に胃腸を害せず食慾を増進す。
三 速に吸收され血を増し肉を肥やす。

賣捌 各地藥店　説明書進呈

大阪市東區道修町二丁目 藤澤友吉商店 東京支店 京城支店

普通のコナミルクや人工榮養品が適合しない場合でも本品は必ず御愛兒に適合します。

ネッスルミルクフード

コナミルクにして コナミルクに優る
母乳代用 大人衛生
本廣告切拔御送附の方に「見本」進呈す
各地藥店食料品店にあり

ネッスル及アングロスヰス煉乳會社
神戸三宮町郵便局私書函一七號

暑い夏と胃腸の用心

夏が來た。暑い。汗が出るから
飲料水をむやみに飲む
下痢をする
治つたやうで
便所に行くと濾る。
こんなときには
ホシチヤコール錠を
お服みなさい
必ず止ります。
獨り斯うした時ばかりでなく
胃腸の中の惡いものを吸收して
便に運び、胃腸を奇麗に掃除します

ホシチヤコール錠

固定價 五十錢

發本金五千萬圓
東京 星製藥株式會社 大阪

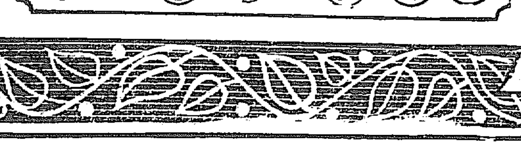
舶來石鹸に優る優良石鹸

日本人の肌に一番よい顔のアレない

カテイ石鹸

精選せる原料と日英獨技師の優秀なる技術とを以て合理的に製造せる肌の荒れない顔の美しくなる純良石鹸であります……

カテイ石鹸の姉妹品
クラブ石鹸



洋鐵鋼鐵道船舶材料其他工業器諸械附屬品商
釜山幸町 角野商店 (電話二三一三 振替京城一三九番)

内科 胃腸病
診察 九時
京城本町一丁目 石川醫院 (電話一三九〇番 二五五九番)

痔疾專門 入院隨意
京城久枝肛門病院
京城明治町二ノ三一 電話本局二一〇二番 病院用三七二二番 自宅用

腸疾患治療及豫防劑
ビオフェルミン
學理的根據ある藥劑を應用せられよ!

ビオフェルミンは腸内腐敗醱酵を防止し、攝食物をよく消化吸收せしむる作用を有するを以つて、腸カタル、下痢、鼓腸に對する理想的治療劑たるは勿論、腸機能衰弱、又は胃腸病に併發せる神經衰弱に應用して顯著なる効果を見る。
錠劑末及錠劑あり、知名藥店に販賣す

發賣元 大阪道修町 武田長兵衛商店
製造元 神戸二宮町 神戸衛生實驗所

858. 24—673

浦項驛運輸成績 浦項驛東海中部線浦項驛に於ける大正十[illegible]二十九斤此貨金卅一圓二十一錢、小荷物四十七個一千九十七斤此貨[illegible]貨物發送收入一千四圓五十七錢[illegible]入金四圓七十錢、客貨車收入合計[illegible]

[illegible]農業の改良増殖に關する方針を[illegible]せしめ併せて農業智識の向上を[illegible]め八月二十五日より二[illegible]蔬菜、園藝、農業水利、[illegible]業にして科外として[illegible]

[illegible]四十二圓配達二十萬七千二百五十[illegible]六萬小包[illegible]千五百二十[illegible]

[illegible]搬出は千八百四十七石金額十萬一千五百九十圓六十七錢、郵便貯金[illegible]十三萬四十五錢、搬出口數百二十[illegible]七錢[illegible]六千百四十五圓七錢で[illegible]

[illegible]見の安衛[illegible]を励した[illegible]なる事[illegible]

[illegible]る最新の方法其他[illegible]であつた因に右研究會は毎月一回[illegible]

る、[illegible]教官と助教には[illegible]から[illegible]一名とで二十三名派遣される事になつてゐるが[illegible]は五日を初日に[illegible]

京城日報

本紙定價　一ヶ月金…　
廣告料　…
發行兼編輯人　泥谷良次郎
印刷人　小川三之介
發行所　京城太平通二丁目　京城日報社
電話…　振替京城三〇〇番

ドース案とは怎んなものか（一）

ドース賠償案の起草

佛國首相エリオ氏はチエツヤーズに於てマグドナルド氏とドースの賠償案に就て協議を遂げた、エリオ氏はマグドナルド氏との會見後白國に赴り、チエニス首相とも協議をなした。同じくドース案の採否に關する協議である。

七月にはドース案を中心とし、倫敦で國際會議が招集される筈である、而してエリオ氏が英國を訪問し、白國と打合をしたのはその下準備である。獨逸はドース案施行に關する法律を制定するに先立ち、佛國をしてルールの占領を撤退せしめんことを英國に要求した、（米國はこれまで歐洲の政爭に捲き込まることを避けてゐたが、ドース案の實行に就ては、相當の援助を與へても宜いとの意向を示してゐる。）

以上述べたところを綜合して觀察すると、世界の現下の政局はドース案を中心として、搖り動かして居ることが解る、然らばドース案とは一體どんなものか。」

賠償委員會は昨年十一月三十日の決議を以て、獨逸政府の提議の趣旨を承認し、獨逸の財政の均衡及幣制の安定を研究する第一專門委員會と、獨逸國外へ流出せる資本金額の評價及その回收策を研究する第二專門委員會とを組織すべき旨決定し、前者は米のドース將軍が主宰となり、後者の主宰にはマツケナ氏が任命された。

ドース將軍は他の專門家の助けを借り、獨逸政府から各種の統計を取寄せて、三ケ月間熱心に調査を遂げ、本年四月九日にその報告を賠償委員會へ提出した、ドース報告なるものが即ちそれである、この報告書は獨逸政府の提議の趣旨に從ひ、獨逸の財政の均衡と幣制の安定に關する意見を披瀝するとともに、獨逸が實際どれだけの賠償を支拂ひ得るやを指示せるが故である。」

獨逸の支拂ふ賠償年金

ドース案は獨逸の支拂ふべき賠償を二十五億金マルクと定めて居る。內譯は鐵道より六億六千萬、鐵道運輸稅より二億九千萬、工業より三億、一般豫算より十二億五千萬金マルクを提出するのである然らば獨逸は果して右の年金を支拂ひ得るか、之が當然問題となつて來るのであるが、ドース案に於ては獨逸はその支拂能力ありと斷ずるのである。以下述ぶるところはドース委員會が前記の諸收入を以て賠償財源に當つるに適當なりと認めた理由の概略である。」

道德の國際化と國民の教養

文學博士　幣原坦

最近國際的とか國際化とか言ふ言葉が各方面に用ひられ或は教育の國際化迄も稱へられる樣になり日本に於ても先般國際教育講習會が開催せられて國際間の事情を知らしめると言ふ迄に至つたが私は道德の國際化と言ふか國際的道德と言ふか兎も角も世界各國に通ずる道德が玆に萌芽し而してそれをお互の爲めに成長させて行き度いと思つてゐる

さり乍ら私は斯樣に道德の國際化を或は國際的道德の萌芽を希ふからと言つて決して我國の三千年來の道德を洗練されて來た物に例へれば形に於て多少の變化を見ても其根本とする精神に於ては一貫したる流れを持つてゐる進歩發達せる道德を捨て國際的道德に改めて度いと言ふものでは毫もない矢張り日本の美しい道德は益々之を進歩向上せしめ美化し而して我々日本人の道德として守つて行き度い願ひには些少も變りはないのである

然し乍ら今日の社會に於ては此に日本獨特の舊來の道德風俗習慣のみに依つては往々にして甚だ遺憾の事態を發見し不愉快を感ずる場合があるのである、即ち世界各國の種々相、諸施設機關等が國際的となり自由に往行する樣になつて居る現今の社會に於ては國際間に相共に通ずる處に亦個人以上に多大の國際的に通ずるものがなければならぬと言つても之れは今日の實狀から見ては餘りに理想的に過ぐると評はるゝかも知れぬが私は斯くとも今日の進歩せる種々の機關例へば鐵道の如きにしても廣く國際化すると言ふか進化すると言ふか改善を加へられて行つて居るに我々日本人の慣習として來た處の行ひに合致せざる處が多くなり一面不便を感ずる樣になつて來たであらう又そこに欠くる處があるからであつて卑近な例で言へば汽車中の食堂等で時々私はドテラとか又はさう云つた類の不體裁な着物を纏つて食卓に着き平然として食事をとつて居る者を見る事があるが斯う云ふ事は世界各國何れへ行つても見られない事で排斥せられたものであつて我々は之等の習慣を見て不愉快を禁じ得ない以上に玆に乘合せる旅客は皆不愉快を感ずるのであらうと思ふ之等は日本の在來の慣習が假令甚だ遺憾に思つてゐるが之は決して正しい習慣と謂へないのである又食事を喫するにしても西洋料理等の場合に於て不體裁な喫し方をする者等も見るが之等に就ても今後は益々と適宜に改へる樣にしてほしいと思ふのである、斯の如き事は要するに所謂國際的の知識に乏しい處から起る問題であり斯う云ふ例は他にも幾らも數へ擧げれば枚擧に遑ない程あるから國民はお互にお互の爲めである事に想到し且つ文明國たるの日本の誇りを傷つけぬやうに充分此方面に留意する處があつて延いては國際的道德を心得世界人が相共に融和し得るやうに努める事が必要であると考へる

內外多端　現內閣の前途も亦多難

法學博士　上杉愼吉

外に對米問題あり對露問題あり內に貴族院問題あり普選問題あり國家の前途現內閣の解決案に多難なりと云はねばならぬ殊に當面の問題は米國に對するそれと貴族院改革の問題である

普選の問題は今後に於て暫し普選の問題は確定の事實であるからこれはしばらく措くとしても米國に對すると貴族院に關するとは瞬刻も早く解決の曙光を見出さなければならない重大な而して緊切な問題なのである

米國に對して如何なる手段に出づるか貴族院に對しては如何なる態度を持するかこれが現內閣の試金石で國民注視の的である我々はこの二つの問題を解決するに就て現內閣に期待するものであるせめて期待し得る內閣であると思ひたいのである

然しながら現內閣の爲す所は未知數である國民は徒らに現內閣を信じて何とか巧くやつて異れるであらうといふやうな心で徒らに日を過ごすならばその悔は臍を噬むも及ばぬであらう假に政府が有力無比のものであらうとも國民が睡つて居ては何にもならない有爲有力は無爲無能に傚るや論なしであるけれどもそれを裏付るのに國民がなければ結局何等爲すなきに終るであらう要は國民全體の自覺である自覺から生るゝ力である

政府の方針如何に拘らず國民は國民として大なる覺悟がなければならない我れ〱は彼の三國干渉當時と同樣なる思ひをひそめた悲壯なそして眞劍な覺悟をさせねばならぬ時機に遭遇してゐるのである

我は何よりも先に力を蓄はなければならない非常なる覺悟を以て然く唯國力の充實に努むべきである而して內國力の充實を期せんが爲めには宜ろしく諸般の改革を斷行し普選はもとよりそれと趣旨を同じうする貴族院改革問題の如きも速かに斷行して國民が眞に平等なる地位に立ち個々の理解のもとに成る國民的團結をつくり一意國難にあたらなければならないとおもふ。」

朝鮮の教育に就て［九］

小田省吾

斯う云ふ風にして師範教育を整めて教員を養成して居るのでありますが、學校の增設に就ては中々教員が足らぬのであります無論校長とか訓導とか云ふ人殊に內地人の教育に從事する者に就ては內地から漸次供給を仰いで居るのでありますが右の如く師範教育の制度が確定されましたから新制に依て教員の供給を充たす迄には相當の年月を要しますから其過渡の時期の間は臨時の教員養成機關即ち官立高等普通學校並に女子高等普通學校に設けたる師範科は當分開存されてあるのであります。是は云ふまでもなく一時的のものでありまして制度改正の際に於ける生徒が師範科に這入つて卒業する迄存在が認められて居るので、一兩年の後には當然廢止せらるべき筈であります。

次は實業教育でありますが是は大體內地と同じ制度に據つて居るのであります。唯どう云ふ學校があるかと云ふことを簡單に申せば甲種農林學校が全羅北道の裡里と云ふ所に官立で設けてあります、其の外は各道を通じて實業學校十九、簡易實業學校十六、水産學校三がありまして、簡易實業學校も現在二十二校ばかりあります。此の時代高等普通學校の頃には殊に實業教育を獎勵されまして大いに其の學校が殖えたのでありますが、新教育令に於ても其の趣旨は少しも變らぬのであります。只普通學校等に於ても實業を獎勵するにも以前の樣に濃厚ではありませぬ、と云ふのは兒童の年齢が六歲以上と云ふことに規定されましたから兒童の年齢が低下した爲め、以前のやうに實質主義の實業を課すると云ふことは出來なくなりました。又以前には簡易實業學校を主とし簡易學校は多く二年であつたのが、今は三年又は五年として經營して居ますから實は益々健全に向ひつゝあります殊に商業學校の如きは總督府で獎勵して居るやうな次第であります。

次は專門教育でありますが是は現在官立の學校が五あります、第一は法學專門學校、是は法律經濟を教へます、次は醫學專門學校、高等工業學校、高等商業學校是等は皆京城にあり、水原に高等農林學校があります、其他私立の專門學校もありまして其中二つは外國人の經營になつて居ります。」

◇七年ぶりに大刷新大飛躍
實業之世界
今後毎號野依社長自ら編輯す
▼日本一の金持三菱（岩崎）は毎年何千万の純益を得つゝあるか（金持も、貧乏人も一讀を要する現代の大問題）
◇玄關番から司法大臣となつた横田千之助
◇東洋一の丸の內ビルデイングは萬病製造所である……醫學博士　N.K.生（アア恐るべき一大事）
◇吾輩の人格は如何にして出來た……高橋是清
◇選擧費用調べ
發行所　東京芝區　實業之世界社　七月號　定價五十錢

日本一
帝國火災
家は燒けても保險は燒けぬ

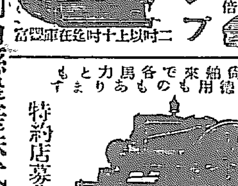
三坪百羽　年收千圓
養鷄講義
●ハガキにて申込次第內容見本無代進呈●東京中野町
●日本政府獎勵副業●庭の隅で年千圓の成功●會員の位あがる　成功報狀續々來る　家禽研究社

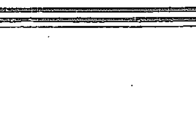
江藤運動用品店
大阪天王寺大道四丁目寺田町電停東入
電話南長三四番　振替大阪七〇九六六番

金銀銅鑛石買入
分析實費應需
久原鑛業
馬山買鑛出張所
馬山府元町（電話一二番）

秋季蒔入說明附
種苗代價表
無代進呈
東京新宿　日本種苗株式會社

水！水！
此空梅雨と農家諸氏よ
元祖バーチカル　ポンプを
灌漑用　土工用
安價で輕便、水揚數倍
OSヒユーガル　ポンプ
專賣特許
發動機は　堅牢なZとドイツのオツトに限ります
二吋以上十吋迄在庫豐富
六馬力在庫豐富





特約店募集
オツト　關西代理店
岡山縣農産株式會社
本店　岡山市
大阪支店

米國排斥品・國産品尊重
唯一の國産品　ヤンマー發動機とポンプ
米國製發動機を排斥せよ　買ふ人も賣る人も
米國は七千萬同胞の怨敵なり
◎農商務省御買上納入指定品　◎各府縣郡農會納入指定品
土工用　灌漑用　特許
山岡發動機九州支店
本店　大阪市

雜誌七割引
月後れ新品特價　見本無代進呈
東京市京橋區　大同ビル　至誠社

ロングフエローの人生の歌『鐵の心の勇者』が本誌の圖譜
受驗英語
受驗界の明星　一葦社　英學界の新著　七月號

外國に負けてはならぬ　研究は國家的奉仕なり

日進月歩の現代に於て若し研究といふ事が爲されぬならば何事も世の中から取り殘されてしまう。

マツダ瓦斯入電球

殊に電球製造の如きは世界各國で研究され日々に進歩し改良されて居るのであるから我々が少し足踏みをして居れば日本の電球は非常に舊式の物となり日本の電球界は新發明の舶來品に壓倒されてしまうでしやう。

此の世界的趨勢に順應する爲め我社は震災以來研究所の費用を倍加し以て根底的に製造獨立の實を擧げつゝあります。

又國産奬勵、舶來品防止の目的の爲には我が研究所は十年一日の如く努力研究の結果現在に於ては電球の材料は全部外國の御厄介になつて居りません即ち導入線、心線、口金、バルブ等總て內地産の材料を用ひて居り而も優に舶來品を凌駕する優良品を生産して舶來品の驅逐に成功して居ります。

此の本邦唯一の權威ある我社研究所は左記主腦者に依て今も猶不斷の研究を續けて居ります。

研究所長	專務取締役	山口喜三郎
仝副長	工學士	不破橘三
仝副長	理學博士	宗正路
技師	理學士	猪狩滿和
技師	マスターオブサイエンス	田邊士[illegible]
技師	理學博士	佐藤進三
技師	理學士	和田梓之介
技師	理學士	橋四郎
技師	[illegible]	佐々木武彥
技師	[illegible]	田治米亮造
技師	[illegible]	今村倍次郎
技師	理學士	森二郎
技師	工學士	關重廣
技師	理學士	澤井佐治
技師	[illegible]	速水良之介
技師	理學士	淺尾莊一郎
技師	理學士	横尾孝
技師	理學士	今岡賀雄
技師	理學士	川崎德治
技師	理學士	田中正道
顧問	理學博士	長岡半太郎

マツダランプ製造元
神奈川縣川崎町
東京電氣株式會社

第四十九回帝國議會

贅澤品輸入稅案上程

此結果を社會各方面教育界は勿論 一般家庭に及ぼしたいと藏相力說す

衆議院本會議（八日）

【東京電話】衆議院本會議は八日午後一時十五分開會然劈頭に拘らず傍聽席は稀疏、議場は蒸籠の如く堪へ切れぬ暑さである

小泉議長書記官長の報告ありて議長は去る本會議に於て田淵豐吉君が議長に對する不穩當の言辭ありたる爲め志賀和多利君から懲罰の動議あり野村嘉六君から田淵君をして一應取消さしたらとの議もあつたが當日田淵君は議席に居なかつた爲めその儘になつてゐる、本日之を問題にしたいと語り、野村氏自席より田淵氏に注告したが田淵氏之れに應ぜず一席發言すとて、

田淵豐吉氏（無所屬）私の厚顏無恥と云つたのは何等目的でない形容詞であつて議員として取消す必要がない

とて議長の鼓鐸を無視し田中萬逸氏の懲罰動議を述べて降壇『懲罰の動議、異議に起る』志賀和多利の動議にて起立に問ひ懲罰政友、政本、新、三派起立大多數にて

田淵氏 懲罰委員會に附せらるゝ事になり悄氣返る

それより質問に入り

質問第三 日米問題解決に關する件

加藤十四郎氏（憲政）草稿を首引に日米問題を蒸返し（本黨から原稿を朗讀しろと彌次る）要するに日米親善世界平和確立のために國に禍威ある對策を速かに樹立せられむ事を望むと共に政府は如何なる方策を樹てんとするか

質問第一 海軍廢棄艦處分に關する質問

吉良元夫氏（憲政）今日は國民思想、及び國狀の點から廢棄艦を無慘なる處分に附する事は宜しくないと思ふ我々が戰艦信賴してゐたる戰艦を自國の爆彈を以て爆沈する事は聞くに於ても斷じて許されぬ民間に拂下げて解體せられたいのである とて盛んにメートルを擧げ議場悄然漫々逃げ出すもの續出し

財部海相 航空隊の提出或は海軍距離試驗用のために之等の廢棄艦を利用するを適當と認めたのである

質問第六 航空事業の發達並に其の擴張に關する質問

三善清之氏（政友）歐洲各國の航空狀態に比し我が航空界は誠に慨嘆に堪へない政府は航空機並に操縱者航空路飛行場を並ぶ設定し之が擴張を計らねばならぬ而して航空事務の統一に關して政府は如何なる方策を有するか

民間飛行機 製造獎勵

財源のあり次第施設を講ずる

桑山遞信次官 民間飛行機製造獎勵に就いて政府もその必要を認めてゐるが財源の乏しきを以て未だ具體的施設を講じない財源の都合つき次第その施設を試みるであらう又日本の樣に陸海軍飛行機が別々に發達した國はその事務の統一が困難である

宇垣陸相 只今遞信局の答辯以外に述べる事はないが我航空事業の擴張に就いては三善君と同感である、然しその目的を達するには多大の經費を要する事で俄にどうする事も出來ないが漸次目的に向つて進む方針である

田淵君は一身上に就て發言を求めたけれども小泉議長より田淵君は既に懲罰に附せられてゐるから此際發言を許さずと拒まれ直に日程に入る、田淵氏演壇に立ち上がつたが議長より追ひ拂はる

日程第一 非常徵發令廢止に關する法律案（政府提出貴族院送附第一讀會）若槻內相 說明委員附託

この時隣山金太郎氏は自席より田淵君に關する懲罰事犯の委員會を開きたいと提議し議長より許可され、田淵君又も議長を連呼して壇上に立ちしも議長耳を藉さず無用々々の聲に葬らる」

日程第二 大正十二年條約第二號海軍々備制限に關する法律案（同上）海相提案理由の說明ありて委員附託

この時田淵君又發言したので議長の許で一身上に付ての發言丈けを許された

田淵氏登壇 田中君は告訴されては困るからとて顏口君を代理として謝罪した と云ふや『嘘を吐くな』と『奴鳴る』田淵氏は憲政會に蹴づいて降壇

日程第三 復興貯蓄債券法案（政府提出第一讀會）濱口藏相の說明あり質問に入り佐久間諦遷氏の動議にて質問は之にて打切り日程に入らむとするや

復興貯蓄債券案は

非募債主義と矛盾すと 武藤山治氏政府側に迫る

武藤山治氏（實業）政府は非募債主義を口にして今日二億圓に近い公債を募るとは何如にも矛盾であるこの復興債券募集の結果地方產業に大なる影響を及ぼすであろうと思ふこの募集に依る金を如何なる方法で融通せんとするか民間より吸收せんとする事は銀行と競爭する形となる然るに民間銀行は印紙等を取られるのである斯樣な事は政府に於て將來改める意志なきか

濱口藏相 第一問は武藤君の大なる誤解である私は先日この壇上で小額紙幣の發行する事を言明した何故武藤君は其時矛盾せる政策として指摘しなかつたのか、本公債が一般市場に及ぼす等の影響はないのである 銀行に依らずして五圓十圓の小額資金を募集するのであるから產業に影響を及ぼさない事は財政通の武藤君として知らない筈はないこの貯蓄は普く全國產業上にも融通する方針である地方の公共團體又は產業組合等に貸出すものは最も公平な方法を採る

武藤氏再び登壇して（無用〳〵の聲起る）藏相の所說を駁するや本黨議席より

藏相 武藤君は私の所論を誤認してゐる武藤君の質問として不似合だ と一矢を酬ひ委員に附託

贅澤品輸入稅法案上程

日程第四 贅澤品等の輸入稅に關する法律案

藏相提案理由を說明するや本黨の原惣兵衛氏何か質疑があるかと聞ひ返せば質疑應答あれ繼續論議とやり返す質問ありとて

岩切重雄氏（本黨）奢侈品輸入稅は其主旨に於いては良いが奢侈品と然らざるものゝ區別を如何にするか、是は他の物價にも影響あるものであるが此對策如何關稅引上げの結果報復的に日本輸出品に課稅さるゝ場合の對策があるか奢侈品に對する高價手段は善いとして奢侈の風に對しては何等かの對策を採りつゝあるか單に經濟的にのみ高價する時は片手落の結果とならずや

物價騰貴の恐れは

斷じてないと信ずる

藏相 政府の考ふる所では本案が實行されても內地の物價騰貴の恐なしと信ずる何となれば今度政府は保護政策を實行する意嚮である若し內地品に對し騰貴の傾向があるとすればそれ蓋し失敗である 政府はこの法律の實行の結果に徵して相當の方策を講ずるつもりである、又報復的に課稅の恐れはないと思つてゐるそして本案の結果は社會各方面教育界は勿論一般家庭に迄及ぶであろう

井野毛利榮氏（中立）政府は本案を精神作興の目的にありと言はれたが關稅增收を得んとするのが目的の全部ではないかとて品物の名を擧げて述べると（くどくなる）と怒鳴るものあり そんなに一々數へると贅澤品か 自動車のやうなものは利帶を課して良い聞へば加藤高明君の自動車は萬圓だと言ふから斯樣なものには同額の稅を課してもよいと皮肉れば（馬鹿をよせと叱かるものあり）

藏相 本案は說明せる通り消費節約すべく輸入品に高率を課するものので斷じて收入增加を目的とするものでない

原惣兵衛氏（本黨）此內閣は國民思想に關して何等の施設を爲さない（本黨無所屬拍手憲政會席は落第々々と彌次る）一國經濟は國民精神を離れては立たない、どうぞ崇拜する濱口藏相は（惣兵衛落ち着けと彌次る）と述へ立てたが藏相は相手にせず二十七名の特別委員に附託說は武藤氏又も登壇して本案の矛盾を擧げると政友會と憲政會側は問題外だ止めろそんな事は此間濟んだと妨げる武藤氏諸君は無禮だと言へば何が無禮だ默れ止めろと罵られ有耶無耶に降壇

藏相の答辯をイキリ立たが無用〳〵で押し潰さる

日程五、六の二案一括議題に供し幣田法相の說明あり高木益太郎氏の質問あり幣田之に答へ委員附託

日程 大正九年法律第五十六號中改正法律案 土佐北海道長官提案理由を說明委員附託

日程七、八、九三案一括委員長中野寅氏の報告あり可決午後五時十五分散會した三案左の如し

日程七 大藏特別會計法中改正法律案

日程八 大正八年法律第十二號中改正法律案

日程九 古蹟保存會の臨時支出に關する法律案

田淵氏懲罰に決す

議長を厚顏無恥と罵り 懲罰委員會に附せらる

【東京電話】田淵豐吉氏に關する懲罰委員會は午後三時半開會志賀和多利氏から田淵君が議長に對し厚顏無恥と罵倒したのは正に看過すべからざるもので懲罰の必要があると述べ政友の岩崎氏から本日は即ち懲罰に附すべきか否かを決定して罰の定量は後日に讓つてはどうかと提議し本黨の柏田忠一氏が田淵君を呼んで辯明を聞く必要があると主張したが結局事理明白にて充分懲罰に値するものと決定し四時十分散會

近く期限滿了になる 二つの公設市場

[illegible]も研究中である 南米倉町市場は國有財政府時代火災に罹り其後政府の許可を得て產業組合の名前を借り[illegible]官權は中央物產株式會社に移つて現在に至つたものである、[illegible]月十一日期限の來る此の南米倉[illegible]當局に市場問題に對する具體的成[illegible]が勝手する[illegible]南米倉市場及び[illegible]府に於て之れを引き續ぐ考へであるが此の市場を引續く時は市場開設當時總督府との間に建築[illegible]物は建築當時の[illegible]

[illegible]の建築費は小切手二千四百三十三[illegible]八十七圓〇百二十八圓總督臨時[illegible]百九十五圓〇八[illegible]一千九百四十[illegible]七圓で一月以降[illegible]一萬七十三[illegible]百三十二圓九百四十[illegible]九千四百[illegible]

小作調停法案委員會

【東京電報】衆議院小作調停法案委員會は八日午前十時五十五分開會前日に引續き質問に入り湯淺凡平氏一郎氏の質問ありて午後零時十分一先づ休憩午後一時四十分再開中村嘉壽氏より小作官任用に關し質問し長瀨局長之に答へ次に武下茂十郎氏より小作爭議の原因につき農民組合の赤化運動等に付き政府の所見を質し次いで土屋清三郎氏より小作組合と總代の關係に付き質問を試み三土次官の答辯あり次で津崎尚武、山口政二、鈴木隆夫、山本悌二郎の諸氏より夫々小作米の收穫、小作人の示威運動、小作爭議に警察官の干涉、小作爭議の關係方法等につき質問し之に對し政府委員の答辯あり質問を終了し午後四時四十分散會

追加豫算は原案通り可決

本黨は警告附て贊成 衆議院豫算委員總會

【東京電報】衆議院豫算委員總會は八日午後一時三十五分から開會先づ片岡委員長は各分科會の經過について主査より御報告ありたしと述べ各分科主査よりそれ〳〵擔當分科會の經過を述べ本黨側より政務次官設置全部削除の意見があつたが多數を以て各分科とも全部原案を可決された旨をそれ〳〵報告あり次いで片岡委員長は質問希望者あり許して可なりやと諮り異議なく

川崎克氏（憲政）政府は人件費物件費等に就ても豫算削減の意ありや又十四年度豫算作製に際し行政整理の結果農村振興國民の負擔輕減等を實行する意志ありや

濱口藏相 當然是を行ふ積りである

次いで政友會の秦豐助氏の質問に對し

加藤首相 行政整理と政務次官の設置とは決して矛盾せず政府は政務を振肅して行政整理の實を擧げる方針である

東武氏（政友）清浦奎吾、山本久顯の兩人が阿片の特許を總督府に出願した事實ありや

賀來總務長官 去る二月十九日出願があつたが許可すべきものにあらずと認め之を拒否した

東氏 清浦內閣當時選擧並に各方面の利權問題につき官紀紊亂の事實につき政府は調査しつゝありや

首相 前內閣の事はその內閣の責任で別に調査はせぬが充分官紀の振肅をやるつもりである

委員長は之れより討議に入れ討議か質し

吉植庄一郎氏（本黨）各省政務次官設置削除の修正案を提出し尚帝都復興、農村振興に關する警告を朗讀して其他は原案に贊成す

加藤政之助氏（憲政）政務次官設置の必要を力說し原案贊成を表し次で

秦豐助氏（政友）帝國議會は現政府の召致の一つである行政整理を徹底的に行ると聲明してゐる大正十四年度豫算編成に際しては整理せらるべきものである と警告附にて贊成した 又農村振興問題、鐵道建設改良の年度割等は行政整理に依つて

大口喜六氏（革新）追加豫算に對しては修正の餘地がないから原案に贊成し討論終結の際次官設置案に贊成したい尚政務次官設置案に贊成する

削除案は少數にて否決次で追加豫算全部に付き採決の結果全部原案は可決午後三時散會した

希望條件を附して 豫算原案に贊成

三派交涉會で決定す

【東京電報】三派交涉會は八日午前九時半より政友會控室に開會豫算に對し左の四項を希望として述べる事として原案贊成に決定した

一、農村振興

二、帝國經濟會議を廢止する事

三、復興費は今後成るべく追加せざる事

四、政友本黨が豫算に修正を加へんとする場合には極力反對する事

次で政務次官任用に伴ふ文官任用令の範圍縮小に就ては政府側に反對あつて前日來政府當局と交涉の結果政府は任用範圍を縮小する趣意に非ざる旨を聲明することゝなり圓滿に解決したので岡崎氏より其顛末を報告し一同之を諒とし聲明時期は豫算總會で加藤首相より言明する事に決したと報告あり同十時半散會した

上院は 條件附で

豫算案承認か

貴族院各派の豫算案に對する態度は衆議院より同案の廻付を俟ち諸般の調査を經た上でなければ之を豫知する事は出來ないが大體に於て總括的若くば分括的に希望條件を附する樣な事になるかも知れぬが豫算を以て衆議院送附を修正する樣な事はあるまいと觀られてゐる

政友本黨 政府に警告を發す

帝都復興と農村振興に關して善處を望む

【東京電報】政友本黨では帝都復興と農村振興に付き左の警告を政府に向つて發する事になつた

一、帝都復興計畫と其の豫算とは權衡を失し殊に移轉保證金等甚だ其の宜を得ず爲めに豫算に巨額の不足を生ずる虞れあるのみならず區劃整理と國內の利害關係者多數の意嚮に重きを置かざるを以て實行不可能に陷り且つ思想に惡影響を惹起するの虞れなしとせず若し內務大臣が必ず此の豫算の範圍內に於て善處すとの言質に顧り多に從意を表すると雖も政府は特に深甚の注意を表すべく警告す

一、近時農村衰微甚だしく本院は屢々其の振興對策を建議せるに拘らず現內閣の施政方針演說中一言も之れに及ぶなきを遺憾とし政府の反省を促さんが爲め重ねて建議案を提出し置きたるが政府の提出したる豫算案中又一も農村振興に關する計畫あるを見ず現內閣の農村に對する態度寒心に堪へず

以上の二點に就き豫算を討議するに當り切に現內閣に警告するものなり

憲政議員總會

【東京電報】憲政會は八日正午院內に議員總會を開き政務次官の報告に關し改革兩派と圓滿諒解を得た事を報告し次で五日の議場に於ける田淵君が失言を取消さない點に就き懲罰に附する事とした

質問趣意書提出

【東京電報】八日衆議院に左の如き質問趣意書を提出した

一、米專賣制度に關する質問趣意 提出者 谷原公（本黨）

福田檢閱使 釜來

【釜山特電】特命檢閱使福田大將一行は八日午後二時二十五分着の列車で來釜したが驛頭には小西府尹香椎商議會頭其他官民の主なるもの在鄉軍人の出迎へを受けホテルに休憩し主なる官民を引見し直に自動車にて東萊に赴き蓬萊館に宿泊九日は午前七時より釜城支部點呼部隊に向倉庫を檢閱すると

非募債の聲明

財界に好影響を與へた 社債は昂り金利は下る

【東京電報】現內閣の緊縮政策に伴ふ非募債主義の聲明は一般經濟市場に好影響を與へ現に短期資金の需要を見たるのみならず國債地方債を始め一流社債等の賣行き意外に良好にて最近發出した宇治川電力社債及東京電燈社債が發出後日早くも滿額に達したる事及十日より發出すべき信越電力社債が前同樣の氣配を示さん形勢にある事及び從來ならば殆ど見向きもされざる鑛工債券類の賣行も甚だ好況を呈し低利長期の社債迄も最近は意外の人氣を呼んでゐる事は金融緩漫の[illegible]で其の跡を示すべく國の政府は時價以下にある東拓社債北海道拓殖等の特殊銀行社債を始め府縣地方債何れも年利率七分以下でなければ認可しない方針に變更し更に期限も出來得る限り長期とし八年乃至十年を標準とし居るとの說が銀行方面及株式市場の一部に傳へられ七日の國債市場は確進的昂騰を見た此說は現今の金融界の情勢及び現に社債發行に關し大藏省と交涉中である北海道拓殖銀行の社債が期限及利率の點で行き惱んで居る點より見るも略推察されるが事實とすれば單に既發行社債の昂騰するのみならず一般金利は低落し財界に好影響を與へるであらうと期待されてゐる

本社員異動

七月七日附を以て左の如く本社の異動を行つた

通信部長兼調査部長 秋山忠三郎

群山支局長を命ず 群山支局長 西 海

依願解職

米穀生產費調査

產米增殖計畫の基礎的資料として來年度殖產局で實行計畫

朝鮮に於ては朝鮮の大部分が農業であり、之に對しては常に米穀生產增加の指導獎勵に努力しつゝある關係で、總ての政策を行はねばならぬと常に其必要を說き來年度に於て是非之を斷行したいと云ふ意嚮を有して居るが、之れが實施に就ては少からず手數を要するのみならず否やは兎も角從來は每年殖產局に於て各道の申告を纏めて居るが、此の調査による生產費なるものは豫算關係其他で極めて簡單なるものであり、實際に於ても產米增殖の上に基礎的參考を加ふべき資料としては餘りに貧弱とされて居るのである。それは各道に於ても調査に餘りに等閑に附されて居るから斯かる結果を招來して居るのであるが、それは現狀としては又已むを得ない事である。此事情に鑑みて殖產局で相當の計畫を樹立しそれによつて大々的に調査を開始しようと云ふのが、即ち殖產局の意嚮であつて、勿論それは產米增殖計畫の上に大なる參考となるものであるが、其調査方法等具體的に就ては目下殖產局で考究中であると

九州仁川 移出入品

年度別數量

目下關に仁川商業會議所より朝鮮航路延長を要望しつゝあるが仁川港より九州地方移出物品數量を示せば（單位噸）

	十二年度	十一年度	十年度
九州 米	四、一五五	二、八六六	一、二六八
門司 大豆	三、七六三	三〇、八〇八	二九、三六五
鹿兒島 米	一、六八六	九四	六六七
大豆	六八、三六八	二七、〇六九	二九、四六九
長崎 米	一、九六六	六〇	一、〇一六
大豆	四、五〇〇	一〇、八二七	七、四一二
三角 米	―	四三	三、二七六
大豆	五、一三五	―	―
合計 米	六、三七七	一、九八三	四、〇二一
大豆	一〇一、九六八	八〇、一五七	一五九、〇二七
四國 米	二、四八一	一、九八三	一五、〇四五
地方大豆	八、八〇四	八、一五七	一五、二五一

次ぎに十二年度中九州門司地方より仁川港の移入數量は

△小麥 一二八、五〇〇斤

△小麥粉 六四〇、〇六〇斤

△砂糖 二四五、四五〇斤

△清酒 [illegible]斤

△石油 [illegible]

△機械油 [illegible]

△麥酒 [illegible]瓶

△鐵釘 [illegible]斤

△新聞紙 [illegible]斤

△生金巾 六六二、四三四碼

△印刷料紙 三七七、六八六斤

△鐵 二六一、八六三斤

△鯨油 六、四二〇瓦

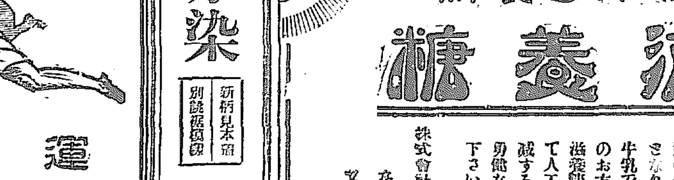
△セメント 二一三、六一九、〇〇〇斤

△打綿 七〇、〇〇〇斤

の如きものであるがその他久留米小倉博多三角長崎八幡若松その他よりの移入品も少くないが愈々朝鮮航路が延長の上にはより以上の積荷も多く相當の取引もある見込みである

ヨシアシ

暗礁にもない國境の匪賊を、大袈裟に書き立てゝ、人心を惑はす誤字新聞は、或意味に於て匪賊よりも性質が惡い。◇誘拐夫殺婦の醜面で自分の罪を切つたが、發作で治療に困るからと、警察に保護を乞ふた男がある。◇朝鮮語書記、田中君に懲罰處分と罵られた上に嘲られ、今度は懲罰に附せられ、何れも散々の目



斬新なる 運動服裝 競泳用 自由に水を征服する世界中での新らしい クリケット海水着發賣元（特許局登錄） 東京市京橋區 大谷義商店 電話 京橋 （營業 カタログ送呈）

京染 新柄見本帳 別號御選擇 かや わた 販賣 （地方は染品小包にて御送品致下度御希望より呈上仕候） 京城本町三丁目 ちらぎ屋 電本三〇六八番

小兒哺育營養料 滋養糖 犬印 牛乳添加糖 牛乳でお兒遊をお育てのお方は是非この犬印滋養糖をお用ひになつて人工營養の困難を輕減すると同時に愛兒の勇健な發育をお樂しみ下さい 株式會社 和光堂 本店 東京市神田區鍛冶町九 支店 大阪市東區横堀三丁目

特別欄

△牛乳 優良バタ △品質本位 朝鮮總督府醫院特定御用 京城東小門外 平山牧場 電話光化門一三三番

乳兒 男子初生兒貰受度し御希望の方は左に御照會下さい 姓名在社

上女 中一名廿二十歲以上 少女一名十四五歲位の方至急入用 御希望の方は京城南大門通 笑龍旅館

外交 員募集す 希望者は履歷書持參本人來談あれ 京城府本町一三七 歷史家庭會京城支部

社員 假出採用 京城黃金町二丁目 太陽生命京城支部

看護 婦見習數名至急入用 希望者本人來談あれ 龍山元町一丁目 島田醫院

神 易斷占 京城本町二丁目 高島易斷

ほねつぎ 京城明治町 柔 道

貸電話 永年貸與す 希望者は至急 姓名在社

電話 格安賣物あり 共 明治町 柏屋商會

恩給 年金退職料扶助料 京城新町 安藤商會

公債 特に高價買入地方は 京城明治町 竹下金融部

京日案內

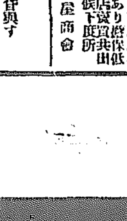
大川內 りんは 京城本町二丁目四五 金光教會

るいれき キラズ 首筋耳の下鼻に出來る腫物 清水

男女 內職あり ◉時は今＝忙がしい

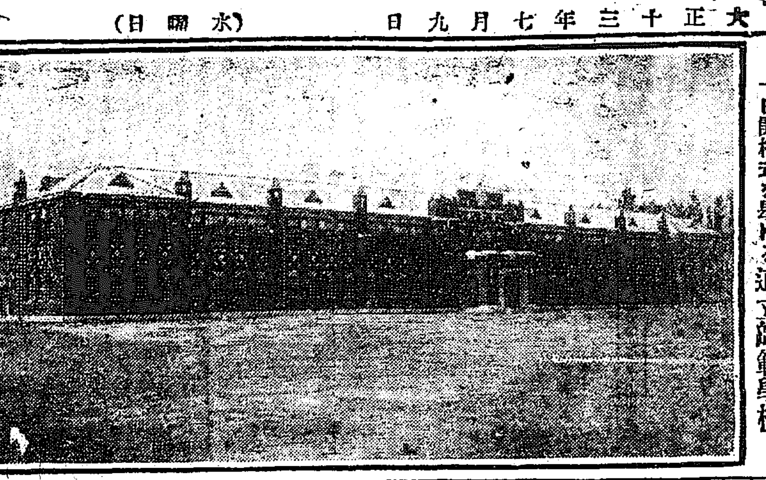
內外科 岩田病院 附 沃度注射院 入院隨意

月刊新雜誌 七割引 東京日本橋 一水社



第四回決算報告 大正拾參年五月三十一日現在 財產目錄 京城信託株式會社 取締役 高橋章之助 監査役 增田三穗

株券失效公告 朝鮮京南鐵道株式會社



十日開校式を擧げる道立師範學校

琴ケ浦美事に西の海を敗る

熱狂せや應援で賑ふた三日目の東京大相撲

中入前までは、脅氣滿々であつた三日午後は、中入後に到つて漸く相撲外の大波瀾を捲き起した。清瀨と能代は昔日随一の好取組であり、且つ清瀨川後援會では宵木京畿局長、浦原遞信局長等まで鄕氣となつて清瀨に聲援し、之に對して能代派にも相當の聲援があり喰々戰々、初日以來曾て見ぬ殺氣が漲つたが清瀨危く勝つて清瀨後援會は狂喜した。次で太刀に小野も好取組であつたが之は太刀餘裕を見せて案外にアッサリと片附けた。最後の西の海と琴の取組は勿論見物も問題にしなかつたが。大物喰ひの琴が第一奇勝を博するかも知れぬと云ふ一縷の興味はあつた。しかるに豫想は裏切られ琴は勇敢に突立て、漱石の西を苦しめ拔いた揚句、西の釣らんとするを踏み潰け堂々と寄り切つて勝つた。爲めに琴ケ浦萬歲で觀覽席總立ちとなり土俵に飛び上がるものなどが出來て大觀狂はせに見物は大喜びであつた

三日目勝負

勝　負

風 甲(寄り切り)大矢崎
朝 潮(吊り出し)伊達ノ峯
矢留岩(吊り出し)狼
大岩崎(吊り出し)汐ケ濱
五十ノ濱(つき膝)駒ケ峰
留ノ海(寄り切り)若 櫻
佐賀ノ城(押し切り)池田川
開 月(下手投げ)雄勝山
眞砂岩(寄り切り)陸奥ノ花
留ケ峰(吊り出し)吉ノ山

中入

▲錦 洋(吊り出し)朝 嵐
右四ッ錦寄り進み朝の怯ゆるを吊り出して錦の勝
▲笹ケ峰(右手投げ)太刀海
右四つ笹吊らんとするを太刀怯むで寄り戻し、笹再び强引に釣りを試み太刀の怯ゆを上手投げにて勝

本社好み

▲朝 響(下手投げ)清水川
突合ひ數合、朝左差しとなつて寄らんとすれば清水頑つて寄り返し清水上手投げを打ち西溜りに同體に落ち軍扇は清水に上つたが清水に突手があつたといふので物言ひがつき取直しとなり再び激しく突き合ひ朝左差しとなり東溜りに押し進み揉み合ひ双方投げを打ち合ひ土俵際で下手投を打つて朝危ふく勝
▲象六山(上手投げ)清水川
左四ッ互に吊りを試み象六上手投げにて勝
▲紅葉川(下手投げ)岩見嶽
激しく突き合ひ左四ッとなり互に投げを打ち合ひ土俵際に下手投げを打つて紅葉の勝
▲東 關(ため出し)眞砂石
眞砂の左差しを東關川に撓め出して東の勝
▲白 岩(下手投げ)朝 響
白右差し朝屢々投げを試みたが利かず下手投にて白の勝
▲大蛇山(押し切り)一ノ濱
猛烈に突合ひ大蛇屢々釣り試み一下手投げを打つて防ぎ大相撲となり遂に押切つて大蛇の勝
▲清瀨川(寄り切り)能代潟
人氣同士の取組みで場内靜まる許りの喧噪を極む。兩力士入念に仕切つて立つや二回突合ひ清瀨左差しとなり右下手を引き四ツとなり能代腰を落さんとすれば清瀨焦つて寄り立て、能代正面土俵で押し詰め吊らんとして懸命に堪へて寄り返し清瀨危きを踐して吊り合ひ一息して清瀨猛烈に寄り能代堪へ切れて土俵を割る
▲若葉山(寄り切り)射水川
射水土俵際で吊りを試みたが寄り切つて若葉の勝
▲太刀光(寄り切り)小野川
左四ッにて揉み合ひ一息して太刀土俵際に寄り詰め寄り切つて太刀の勝
琴ケ浦(寄り切り)西の海
立つや琴左を深く差して鋭く寄れば西タヂ〳〵と下つて寄り戻し上手を引いて頻りに吊らんと焦れど琴腰を落して吊らせず、嶮く揉み合つて琴猛烈と寄り進めば西怯えて東溜りに吊り出さんとし、琴腹を預けてその儘寄り切り琴の勝は滿場總立ちの大喝采

場內雜觀

▼勢が無い、平凡だ……と初日以來可成り惡評を受けて居た大相撲も、三日の午後には、喧嘩があつたり、番狂せがあつたりして京城では曾て見ぬ昂奮振りを見せた
▼清瀨と能代の取組みでは、清瀨後援會に加はつて居た宵木京畿局長と浦原遞信局長とが、立ち上つて聲援し、之に反對した正面桟敷の連中から、陸軍少佐が土俵の上に飛び上り、『能代しつかりして與れ』と肩を叩いたので滿場騷然『引つ込め』とか『ヤレ〳〵』とかで殺氣漲溢
▼琴が西ノ海を土俵の外に轉がした時も、土俵の上に飛び出す者もあり『琴が浦ア……琴が浦ア……』を連呼して支度部屋へ雪崩れ込む
▼西ノ海が土俵入りをして、可愛い常盤の男の兒を抱えて部屋へ歸つて行くと、本町二丁目貴金屬商の主人が有難さうに我子を抱えた横綱の後から跟いて行く

音樂講習會

日本音樂協會では八月一日より十二日迄第廿二回音樂夏季講習會を開催する、科目左の如し
和聲樂科▲聲樂科▲ピアノ科▲オルガン科▲ヴアイオリン科▲マンドリン科▲ギター科

府內十女學校の運動競技聯盟

毎年期を定めて擧行　音樂會も開く計畫

京城府内に於ける中等程度の女學校長間の親睦を致ふし兼て女學生徒競技上の便益を計る目的で京城女學校長協和會と云ふのが組織された、聯盟校は
女子高等、同興、進明、第二高女、淑明、貞信、女子技藝、培花、第一高女、梨花高等の十校で毎期一回(四月、九月)會合して競技の協議をなし又毎年期を定めて左記の如く聯合運動競技會及び音樂會等を開催することに決定した
春季庭球會五月下旬▲秋季庭球會秋季皇靈祭前後▲陸上競技會バレーボール、バスケツトボール競技を含む▲音樂會紀元節前後
この結果從來の關係により他の主催に關するときは發行事項の內容に關し主催者側と協和會が一應打合せをすることになつた但し此以外のピンポン競技、成績品展覽會等への參加は各校隨意であると

市內は九割迄門標を出して居る

注意しても肯かぬものはいよ〳〵科料處分に

門標規則實施後早くも一週日餘を經過したが市内では九割迄揭出濟となり未濟の者は一割位の見當で鄭町は殆ど全部揭出濟みとなつた保安課當局は『先づ良成績です。殊に西四軒町では門標を買ふ資力の無い者には派出所から渡して居た實例もあり市内で未揭出の者には揭出方を勸告し愈々聞かぬものには規則を適用するが成るべくは指導的に勸告して速かに揭出させる積りであると語つた

裏萬物相の新發表

外金剛の權威

江原道の金剛山は天下の絶勝で一度は二千年の昔から名勝の名は普く內外に知らるゝに至つたが其區域は十方里に亘り奇觀が餘りに多いので未だ紹介されぬ箇所もあり本春淮陽郡守は同郡長楊面新豐里に高さ六十尺金剛第一の九日瀑を發見し金剛の絶景を發表したが今又長箭港の有志家等は外金剛の新權威裏萬物相を發表した
◇裏萬物相は從來の如く長箭より溫井里を經て奧萬物相に到る順序に出らずして長箭より直接奧萬物相に至る間に展開するもので即ち先づ長箭より千佛洞に至り此處で高く大空に端座する天神巖を見て觀岩川に沿うて進むこと約一里にして二段瀑の奇氣を味ひ行くこと數丁で見返坂に登れば遠くは日本海を東に望み近くは周圍の奇岩を仰ぎ更に仙人窟天女巖妙義巖室瀑等を觀更に峻坂を登ること約三丁で左奧萬物相右萬相巖との岐路となる龍肥仙人窟から萬相巖の下までを萬相巖と名づけてある
◇尚進むこと二丁にして深き松の純林の中を翡翠洋巖に達する處に登れば長箭や靈獸や日本海が眼下に在り漁舟や汽船の舳帆が手に取る如く其偉觀はさながら一幅の大パノラマである
◇これから約八丁で奧萬物相に至り左に折ること約二丁で奧萬物相の窟と賜せらるゝ地點に達するが此處から高城立石太浦等を双眸に收むべく壯絶奇絶筆舌の能く盡すべきところでない
◇上述の萬相巖萬相奧萬物相の三者は實に外金剛の最高權威である奧萬物相左折部から漸く右に急坂を下り次第に新萬物相萬物相を經て溫井里に至るのであるが此の行程約六里同區間の道路は長箭住民の協力で本年五月中旬から改修を行ひ六月上旬に略完成して新に探勝家を迎ふることゝなつた
◇因に最近探勝を試みた古川秋風居の報ずるところに依れば翠岸邸附近に九龍瀑を凌ぐ瀑布五箇所見當つたといふことである

大關は植樹と造林

全鮮の御成婚記念事業

東宮殿下の御成婚を永久に記念し奉るべく朝鮮全道に於て計畫されたる御記念事業は數々あるが今之を事業種類別に列記すれば左の通りである
記念植樹千三百六十二個所で四十萬七千百六十本▲記念造林四百九十七個所、二百七十二萬一千二百四本、七千三百五十九町五反八畝三歩▲記念貯金百四十五團體▲神社建設七社▲神祠建設十一祠▲神社々亩建設一棟▲鳥居建設一▲御眞影奉安庫建設三▲記念碑建設三▲記念館建設一▲忠魂碑建設一▲公園開設二十▲公園の改修三▲遊園地の開設四▲道路改修十一▲時報鐘設置六▲消防器具等の設置二▲消防組組織一▲面事務所の新築二▲物產品評會開設一▲物產陳列館の設置五▲記念雜誌發行二▲基本財產造成六▲圖書館設置十八▲文庫の設置六三▲運動場設九▲學校園設置六▲教材園設置六▲體操器具設備三▲校旗制定二▲其他學事施設十四▲農業及副業施設二十二▲思想善導に關する集會の開設九▲其他十三

連絡寢台券

と連絡乘船券

大正十年九月締結萬國觀光車會社委託販賣乘船券寢台券取扱ひ手續き中一二三等共左の各驛絡券を加へることとなつた
省線驛絡片道及聯引往復乘車券長春より三の宮(釜山經由)
同　敦賀(同)
同　西館(同)
同　諫早(同)
阿爾アメリカン、エキスプレス會社委託發賣乘船券取扱ひ中大連京城大連釜山間片道、大連哈爾賓、奉天哈爾賓間往復をも加へる事となつた

市川左團次が名題連を引連れて

京城に乘込むとの噂

一昨年は我童、壽美藏、荒五郎、昨年は右團次、市藏などの大名題が來て、京城の劇壇を刺戟したのである。今年の夏は誰が來るだらう……? と大芝居に餓ゑ切て京城では、頼りない望みをかけて、待ちくたぶれて居る向も多い。ところが茲に劇壇の劇壇に大きな衝動を與へさうな便りがある。それは東京の名優市川左團次が、松竹派の名題連を引連れて、來る九月に渡鮮から朝鮮と訪れるといふのである。女房役の松蔦は事故があつて來られないといふので、芝鶴を女房役に、左升、右升等に若手を加へて來るらしい。此一座を招くには、京城だけでは抱きれぬとあつて、某々方面と協力して招く段取となるらしい。此一座が來るとなれば、京城としては、最初の東京名優を迎へるわけであり從來關西畑であつた京城に、今や全盛の新味豐かな東京風の大芝居が移しうえられるわけである此話は勿論松竹の某重役からの消息であるから多分實現するであらう。

排日扇子

又も現れる

一時安東縣市街に於て宣揚いて居た排日扇子も影を潜めたが近頃又も此れと類似な排日扇子が秘密に宣揚かれてゐるので安東領事館では右の扇を當局より、の警告に依り一時姿を消してゐたのに比し些か形勢的の文句を並べてある。表面に『勿忘國恥』と大書し其傍に種々排日的文句を列べ居に各方面に放賣されてゐる

米大統領令息

【華盛頓七日發電】米國大統領クーリッヂ氏令息カルヴイン氏は當地病院に於て逝去した原因は庭球の遊戲の際の傷より敗血症を惹起した為めである

墮落した子爵の二令孃

生活難から女給になり　姉妹揃つて男を漁る

警視廳刑事部不良少年係遠藤外二名の刑事が數日前本郷方面から頭彰を晦らした令孃風の二少女を取致し後藤主任警部の手もとで何か取調べてゐる右少女等は松平子爵の娘光子(二)愛子(一七)(何れも假名)の兩名で都鄙產事件で取調べを受けて居るものであるが事情を調べて見ると實に同情すべきものがある。古い貴族では氣の毒な世が世なら深窓の餘り豐でない爲め世に知られてゐる國にも當らずにおうば日傘で育てられる筈の彼の女等は數年前實父子爵がある事件で公職を停止され家務所で氣の毒な死を遂げた後は一層落ちぶれ實兄はあつても放蕩者で現在では音信不通で何處に居るかさへ知る由もない位であるからもとより頼みになる筈なく母と共に現在の場所に居住し貧しい暮らしを續けてゐるものだが生活難に追はれた結果二三年前から神田、本鄕、上野と各方面のカフエー女給となつて稼ぎせしめたが金で働く卿を發育してゐるうちとう〳〵不良學生連の誘惑に引ずられてだん〳〵深みに陷り現在では姉妹揃つて自ら男をあさり廻るやうになり最近は淺草の某カフエーに雇はれ金の有りそうな男を探して片つぱしから交を結つてゐたものである、姉妹は勿論も殺さめやうなやさしい顏の持主で外人迄から非常にすかれお客の中には有名な紳士や大學生も多くさうして彼の女等は單に風紀上の問題だけでなく外に某刑事々件もからんで居るらしく目後するといつて係官を困らせてゐたが逃走の恐れがないので兩名とも一先づ實母に引渡したと(東京)

三千噸の氷

安東縣から京城に輸入

京城は氷が高いと云ふので元山鎭南浦方面の天然氷が目下盛んに入り込んで來るが最近又復滿山の鉄木酒店其他の手で約三千噸の安東氷を京城に持込むべく既に七日より輸送を開始したが卸値を安くして大いに市價の調節を圖る由

合言葉て警戒

平北碧潼郡岸八滿廟にては興地花郡山に匪人馬賊約三十名を匿入させる様な擬態支那馬賊二百名潜伏してゐるので支那官憲は晝夜警戒嚴重を極めてゐるが暗夜の警戒に同志討ちがあつたので目下相互に上下山川等合言葉を使用し警戒してゐると

鴨綠江增水

安東沿線は一時危險を告げ警家は憂色に鎖されてゐたが最近數日來漸く降雨に鴨綠江は六日午後現在で水より二尺の增水を見江岸方面には浸水家屋を出すに至つた(安東)

國際オリンピック大會

走高跳決勝

【巴里七日發電】オリンピック大會走高跳決勝戰の結果左の如し
第一等　オスボーン(米)一米九八
第二等　ブラウン(米)
第三等　レンデン(佛)
オスボーン選手二米〇二高跳せんと試みしも成功しなかつた

三百メートルハードル決勝

第一著　テーラー(米)　五十二秒五分三
第二著　ヴイレン(芬)
第三著　ライレー(米)

百米突決勝

英國選手勝つ

【巴里八日發電】百米突決勝戰の第一著は英國選手アブラハムの十秒五分三第二著米國選手シヨルツ、第三著ニユージーランド選手ポーリッツの順序であつた、又

五種競技

第一等はフインランド選手レートドン第二等は伊牙利選手レデンドルであつて日本選手上田君も出場したが豫選に入らなかつた

復職者の增加で大阪市電漸く復舊

八日は平常の約八割を運轉

大阪市電は七日四百餘名となり平常の五分の四程度の運轉可能となつたが一方二千餘名を收容しある高野山では宗教家としての立場から調停の勞を採るべく近く福田管長は坂本警察部長と會見する筈である(高野發電)
てゐた大阪市電は復職者の增加に依つて八日は平常の約八割の運轉をなし九日からは平常に復するだらうと觀測されてゐる

不良分子

約百廿餘名を檢擧し取調中

大阪府警察部では八百餘の檢學隊を組織して市電罷業團中の不良分子の大檢擧を開始し八日約百二十餘名を檢擧し大阪地方裁判所檢事局から殿山堀鉄等なる取調べを進めてゐるが更に其内首謀者と目すべきもの六名を那附際に送り詳細に亘つて取調べてゐる

調停愈始まる

高野山內緊張す

高野山金剛峰寺で八日朝調停の交渉開始し高野山側から藤村管長代理久保、關兩部長、龍泉院側からは各重宗代表十名其他大阪の顏役小林佐兵衛等と會見秘密裡に懇談中なるがこの會合により成否何れとも決する筈で山内は極度に緊張し靜寂の內にも緊張の空氣が漂ふてゐる

線路に寢て

七日午前一時頃湖南線豆溪面山驛間を上り第三二〇列車が進行中年齡二十才位の鮮人男が線路の上に臥して居たのを汽鑵手が發見し急停車したけれども倘力で遂に轢殺された死體は一應警察官の檢視を受けたが何れの者とも判明せす頃來の暑さで線路に寢て居たものらしく例年湖南線には此種の轢死者が多數ある

傷害罪で告訴

府內貿金町一ノ一八一同順旅館の女主人李順伴は八日本町署に同町七二の崔仁錫と言ふ男から宿料のことで身動の出來ないまでに毆られたのに憤慨し同人を相手取り傷害で告訴した

慶北の傳染病

慶北金泉郡金泉面市原ツギ子(四つ)は三日赤痢と確定同安東郡安東面李順東(五つ)も同日赤痢、尚州郡尙州面松下ミヨ子(一三)は四日腸窒扶斯に確定

龍運元山遠征

龍山運輸事務所庭球部は來る十三日海水浴を兼ねて元山遠征を試み元山の全チームを片つ端からなで切りにせんと意氣頗る旺んなものがある

都山氏演奏會

尺八都山流の宗家中尾都山氏は高桑吉田祭山等曲界の大家中島利之助子と共に三日咸口氏宅に演奏會を開く入場者二百五十餘名に達し盛會にて十一時散會した(釜口)

秋吉氏一週忌法要

故秋吉富太郎氏一週忌に際し子息正夫氏は十八日午後四時より自宅で法會を營み午後六時より花月に生前の知己を招待すると

毒の花 (14)

入江新八作　近藤紫雲畫

街には安樂寺横丁と數へられた街の角に佇んでゐた。
彼は、一體、何うして尋ねる人を探さうかと考へたのだつた。直接その方法を考へることが彼には當面の問題だつた。
彼は、もう、水無瀨みな子が、彼自身白鳥の取手の傘を張替屋へ持つて來たのでないこと丈けは確だと思つた。その女は矢張り二十五六の丸髷の女に相違ない。それは、傘屋のおやぢも師匠の家でもさう云つてゐる。
すると、その二十五六の丸髷の女といふのは一體誰だらう? 斯う問題が最初から彼の腦を重くさせてゐた。で、彼は直その女を水無瀨みな子に結びつけて目的の手取り早く運ぶことを欲したのだが、今は、もう、如何に彼れの腦が混亂してゐても、みな子とその丸髷とを同一人と考へることは出來ない。

貢つと、その丸髷は誰だらう。彼は、これの見當が附かない以上その家を尋ねることが出來ない。人に訊いて見ることも出來ない。よく世間の笑話となるやうに『私の行く處は何處ですか』と云つて尋ねなければならないやうな愚をしなければならない。」
さて、誰だらう。どうして、その女がみな子の所有の傘を張替屋へ持つて來たのだらう。これはみな子が其女に頼んで持せてよこしたのか、或はみな子がこの傘を紛失ふか、何處かで置き忘れたか、それとも罹災當時混亂の中に盗まれたのか、さうでなければ、みな子がこの女にやつたのか……みな子は罹災當時、もう既に死するか焼死するかして、彼女の持物も彼女と運命を共にし、すべて灰になつてしまつた中に、あの傘丈けが僅った一つ殘つたのか。それが偶然その丸髷の女に何かの理由で渡つたので、みな子とその女とは交際上には何の關係もないのであらうか夫等の事情は想像すれば想像する程益々分らなくなつた。彼
街に彼は師匠の家の若い女から、安樂寺横丁の方とばかり聞いたので、確かに安樂寺横丁だとは云はなかつたのだ。彼は、もうその横丁を一軒〳〵表札を見てあるいたのだけれども、彼の知人に似た名の表札もない。姓が同じだと名が違い、名が同じだと姓が違つたりした。
彼は、困じ果てた揚句、横丁から更にまた一つの横丁へ曲つた。その通りは却て道が廣く小綺麗で、大きな門の邸宅があつたり、手頃な醒め人向きの冠木門の家があつたりした。格子戸作りで妾宅らしい家もあつた。三味線の音などが聞えて來た。
『斯んな家ぢやないかしら』と思つて彼は立ち止まり、聞き耳を立てたが、人の話聲も聞こえない。表札は更に知らない女名前であつたりした。彼は、水無瀨みな子を尋ねてゐるのか、丸髷の女の方を尋ねてゐるのか、自分にもまた分らなくなつた。段々と日が暮れかけて來て雨は益々降り募つた。彼は泣き出しさうな顏をしながらな
は自分の友人の一人々々の家庭を思ひ起し、彼等の細君の人相を一々細かに考へながら安樂寺横町を行つたり來たりした。
併し、その通りはいろ〳〵な小さな商賣屋が並んでゐる丈けで、彼の友人が住んでゐるやうな風の家もなかつた。靴屋が、荒物屋が、たばこ屋が、襖屋が、いかけ屋が……と一々彼は點檢した。二階のある家は二階を仰いで見た。酒屋の前にも暫らく立つて居たが、二十五六位の丸髷の女が二人も出て來たし、また少し老けてゐたけれども、丸髷で丸髷の小作りな一寸した女も這入つて行つた。その女達の誰かゞ、傘の所有者でなからうかと彼はその人を呼びとめて訊ねて見たかつたけれども、それも餘り突然で無躾に思はれた。
彼は、もうどうすることも出來なくなつて雨の中に惚んやり立つてゐたのであつた

俳句

內藤鳴雪選

題「風光る」―(五)

泉水や金魚放ちて風光る　仁川　鈴白
かもめ飛ぶ礎の小松や風光る　論山　繁花
水に映えて背黒の鳳に光りけり　京城　抱翠
うねり來る背田の波や風光る　京城　鶯巢
千金の駒の毛並や風光る　龍山　嶺桃
綠濃ふ丘に人あり風光る　新羅　香
京は神奈良は佛の風光る　京城　松
風光る小川に木々の落花哉　平壤　靜仙
若芽吹く梢光るや朝の風　鳥致院　好月
ゆら〳〵とゆるゝ柳や風光る　京城　千鳥
河下に湍もありけり風光る　加平　可水
越えて來し峙の木々や風光る　龍山　さきを
棟上げの餅撒く式や風光る　京城　水齒
管開馬に卿の囀きや風光る　京城　吐月

鷄六會句會開催

…武德館樓上にて…

久しく例會を中止して居た鷄六會は、帝史、竹城、綠山、露月、亦呂の諸氏が幹部となつて、每月一日貿金町二武德館に開會することになつた。午後から折惡しく雨となつたにも拘らず熱心な來會者二十一名、殊に二三新顏の俳人が參會したのも嬉しい大廣間を開放して打ち寬いで句作に耽けつた、席題、避暑、毛虫、宵梅、各二句吐を締切つたのは拾時、帝史氏により互選を披講して左記高點者へそれ〳〵賞品を授與して散會したのが十二時近くであつた、因に本會事務所は櫻井町二吉澤帝史方に設くことゝなつた(綠山)一等抱二、二等莊南、三等鶴仙、四等飛骨、五等耕牛、六等綠山

九點
避暑して國の荒波聞く夜かな　飛骨
六點
放螢や毛虫もく〳〵這ふ四壺　抱二
五點
大毛虫這ふ庭石や雨後の庭　鶴仙
四點
宵梅を喰ふ個人に移りけり　帝史
松風の寂し夜も避暑かな　飛骨
宵梅を好む恥ありにけり　莊南
交〳〵扇ぐ避暑の所帯かな　鶴仙
宵梅を塀の外から貰ひけり　綠山
宵梅や立てかけて居る鼓旗竿　莊南
三點
毛虫落ちて跳ねる鯉や水輪かな　耕牛
身を避けて此所谷の朽葉かな　同
鮮やの水面近き毛虫かな　同
明く松の一路や毛虫這ふ　抱二
避暑寺や竹を活けて大甕哉　同
落ちて來し毛虫に驚く雛かな　竹城
避暑三日小供に遊びけり　綠山
避暑客に召國の夕飯は　帝史
二點
宵梅や生垣に首をこする　竹城
砂濱子の園傳ひ居る避暑かな　雨月
荒園に叩かれて落つ毛虫かな　莊南
稀に立つ高き宿よき傘なりし　抱二
樹の伐採女や這ふ毛虫　鶴仙
御手洗に毛虫溺れて舊盥　同
避暑の戸の鬼や夜潮の高きかな　抱二

有隣庵句會

一夕竹城氏宅に催展入選披露同會を開く集るもの十五、六名頗る盛會であつた

支那馬車の野路に新樹哉　左人
赤煉瓦の瀉り居し月の新樹哉　露村
丘低く月を吐きだす新樹哉　不老
窓際にもたれて雨の新樹哉　竹城
林間學校のカンバス白き新樹哉　岳水
新樹風掃く廊數や灯の影　白骨
飯めし兒に笑はるゝ裸かな　綠山
裸や破れ團扇の影も又　十八公
大瀧の右往左往や裸人　先山
お手軽の新樹に抗の太き哉　歐
目醒めの庭見ゆる新樹かな　夢月
急道に朝の色見ゆる新樹かな　耕牛
砂の水の暗れ白き新樹かな　京蝶家

川柳

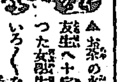
井上劍花坊選

題　仲居―(二)―

○廊下にて仲居は何か囁つてる　平田吶平
○はしやいで居るが仲居は眼が寄り　龍山　左り鼠
○ポチ袋さすつて仲居二度の禮　永樂町　桒目坊
○受け合ふて仲居はそれを帶に入れ　京城　鍋茶
○段梯子ぢら仲居はのぞかれる　本町　九年坊
○寄せ書きを仲居あつさりやつのけ　京城　みきを
○腕利きの仲居死頬を飽えて居る　仁川　蒼梅
○丸髷に結ふて仲居の監視役　櫻井町　赤坂提
○ほろ酔の町で仲居におじきされ　黄金町　端水
○札たばで仲居の心そゝのかし　平洞　小町娘
○對等のつもりで仲居客と飲み　永登浦　浪々子
○鑑札を持たない方へ客は惚れ　寧邊　無縁

新刊紹介

▲復興(七月號米價號)二十錢大阪市北區梅ケ枝ビルデング內復興社發行所▲印刷と材料(第十二號)三十錢大阪市東區仁右衛門町印刷材料研究社▲新人(七月)五十錢東京四谷區新宿一ノ五一新人發行所▲我觀(七月)三十五錢東京麹町區內幸町一ノ六日新ビルヂング內我觀社▲作興(七月)三十錢東京小石川區大塚坂下町一四講道館文化會▲良兵(七月)十錢熊本市新屋町一二六幀文堂川飯部▲講座(七月)佐竹育雄『直觀』致祭良『根付』前田利鎌『臨濟』トレルチ『宗教及び安教學の本質』其他(本號七十五錢東京牛込區矢來町八大村書店)▲科學知識(七月)本號は富士山號と題し富士山の寫眞數十葉を始め富士山に關する各方面の記事を網羅してゐる(本號八十五錢東京日本橋區室町三井ビル內科學知識普及會)



▲お茶の水跡女の友生へ十字架を持つた女學生に訊ねていろ〳〵な事を言はれるが其なつまらない事を言ふと君こそ笑はれるパイプルでもお讀みなさい、そうして十字架の意味をよく御研究なさい十字架は私共の生命です(イエスの友生)▲大正十三年度京城醫師の答覧者の氏名は何時頃發表ですか(金龍申込人)▲廿六日の學生…四賓水ひなさい(東大門初子)▲魚の目の藥へ二十五日…料金は不用です…所氏名を御通知下さい見品無料贈與致します(京畿道明治町三四旅館內家傳名灸福田牛歌者)▲英ポインター種牡生後十ケ月一頭既に愛犬家に進上ます御希望の方は龍山本町三九三〇番に御照會なるか下記へ御本人來宅を乞ふ(漢江通十一番地本正男)▲近來本町一二丁目に於て通行人を呼止め粗末な蓄の經皿を突出しムリヤリに買付け又は賣物を吹掛る五六人の鮮人羅宇師が横行する當局の取締を望む(本町一市生)▲…生の姑いもの取れたし(K生)▲ヴアイオリン中古器入れたし…(午前九時より午後五時まで)

現在の南大門市場は大正十六年を以て期限がきれるので同時に
木浦手形交換高　【木浦】木浦手形交換所の六月中…
▲菅野第二十師團長大田方面出張中六日夜同任更らに十日頃迄に行はれる時命檢閲所を受く

フオード自動車

弊店の販賣せる部分品はフオード眞正品なり

眞正部分品

ダンロツプタイヤ

在庫豊富

弊店の販賣せるタイヤはダンロツプ眞正品なり

日本自動車株式會社

京城支店